



# 地域医療の向上と研究力の向上に 関する意識調査（中間報告）

令和6年12月12日（木）  
一般社団法人日本医学会連合

# 調査の概要

- 調査期間：令和6年11月27日（水）～12月9日（月）
- 調査対象：日本医学会連合加盟学会の臨床内科部会、臨床外科部会及び基礎部会、社会部会のうち臨床系の学会会員
- 調査方法：各学会から学会員に対して調査依頼を行いSurveyMonkeyにより回答
- 回答者数：7,545人
- 中間報告：各質問項目を回答内容ごとに集計  
また、年代別に各項目をクロス集計

# 集計データ数

## 年代別回答者数

年代	回答者数	割合
30歳未満	155人	2.4%
30～34歳	582人	8.9%
35～39歳	590人	9.0%
40～49歳	1,839人	28.1%
50～59歳	1,901人	29.0%
60～69歳	1,210人	18.5%
70歳以上	272人	4.1%
合計	6,549人	100%

※年代別集計においては、年代未回答を除く。

## 診療科別回答者数

診療科	回答者数	割合
内科系	4,642人	70.0%
外科系	1,898人	28.7%
その他	82人	1.2%
未取得	8人	0.1%
合計	6,630人	100.0%

※1. 本調査上の診療科は、専門医の19基本領域で区分し、内科系、外科系に区分した。

※2. 未取得は、臨床研修医

※3. 診療科未回答を除く。

## 男女別回答者数

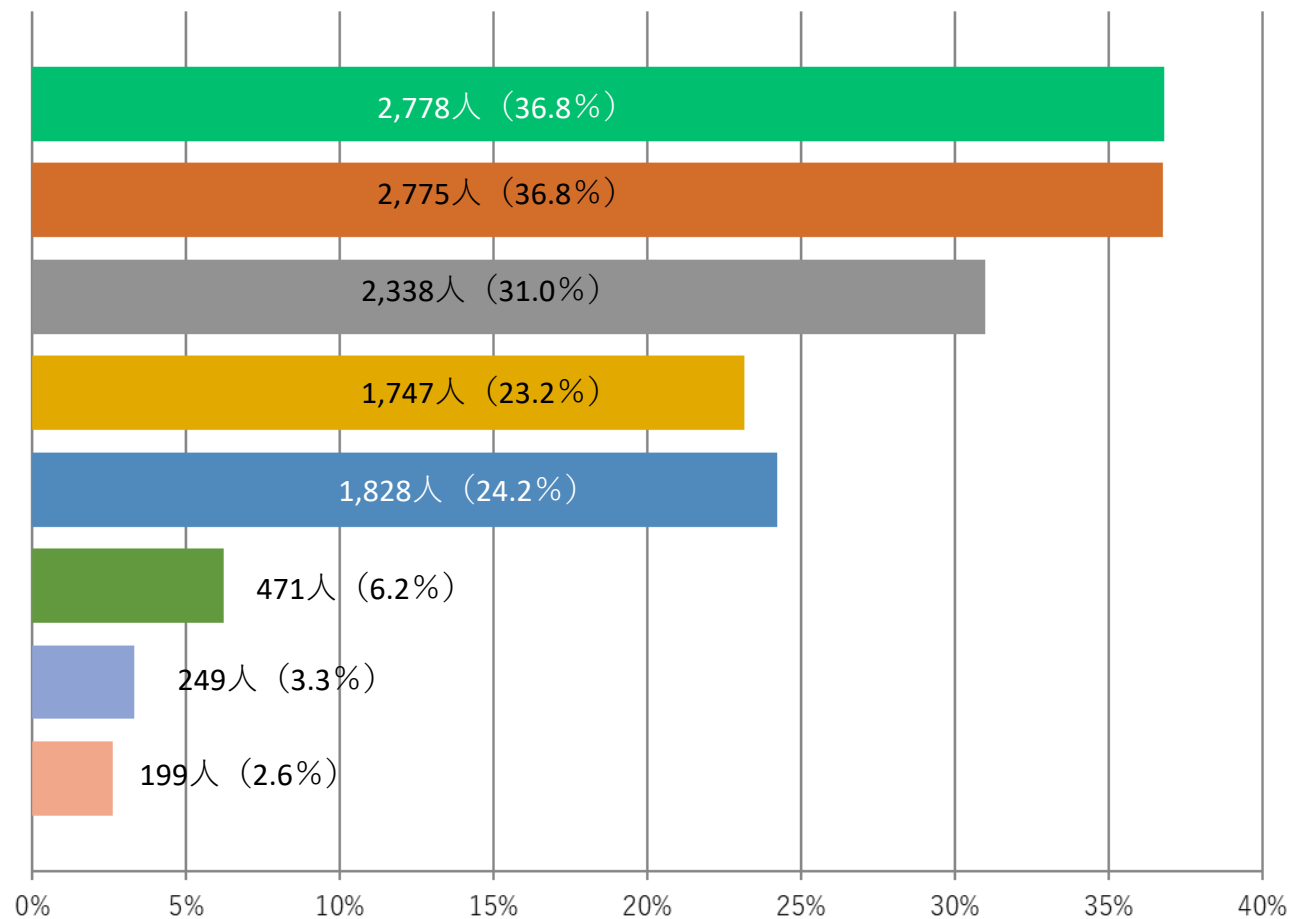
性別	回答者数	割合
男性	4,818人	73.6%
女性	1,568人	23.9%
回答を控える	163人	2.5%
合計	6,549人	1,000%

※性別未回答を除く。

# 1 あなたのキャリアプランをどのように考えていますか。(複数選択可)

N=7,545

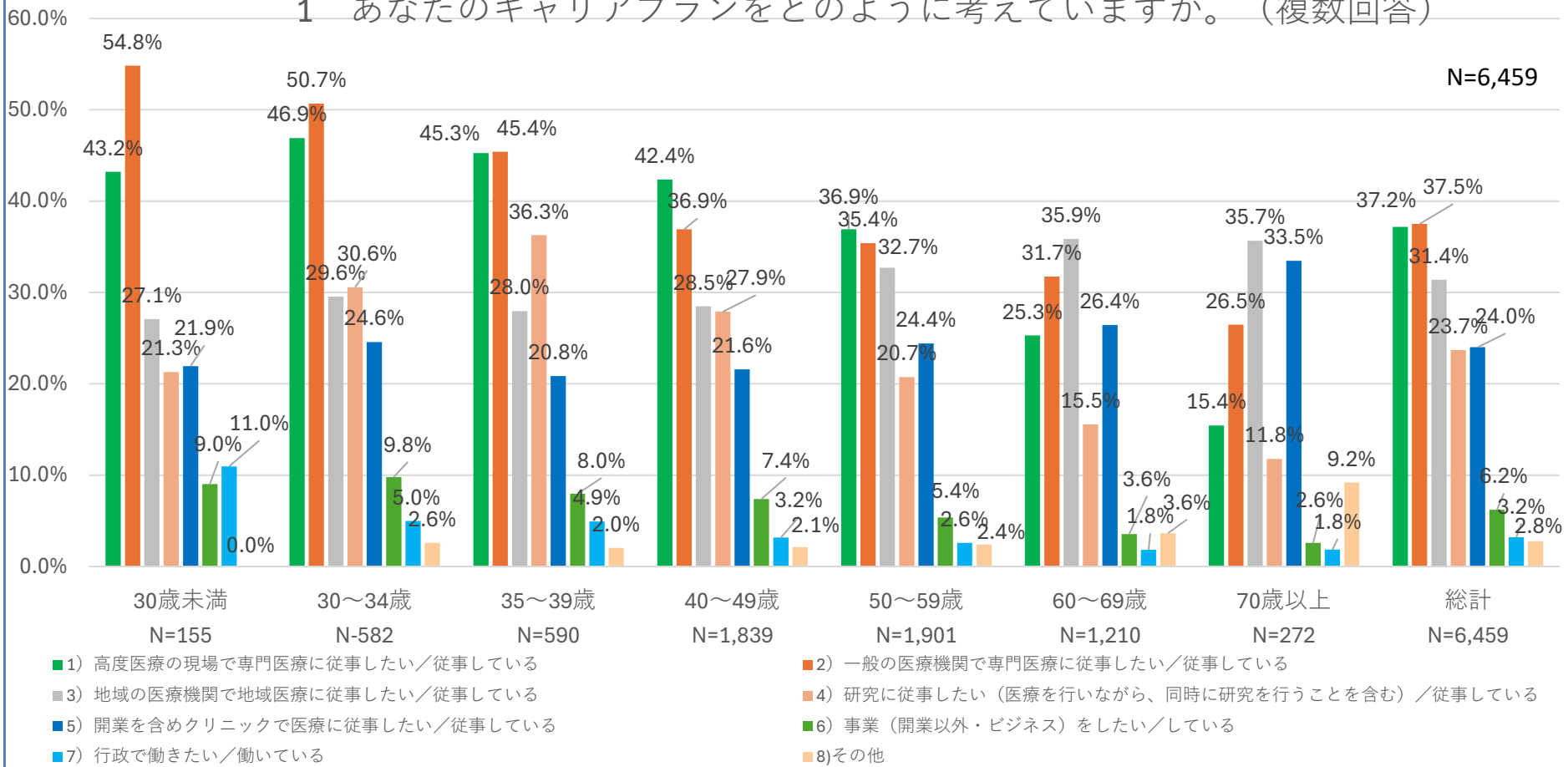
- 1) 高度医療の現場で専門医療に従事したい／従事している
- 2) 一般の医療機関で専門医療に従事したい／従事している
- 3) 地域の医療機関で地域医療に従事したい／従事している
- 4) 研究に従事したい(医療を行いながら、同時に研究を行うことを含む)／従事している
- 5) 開業を含めクリニックで医療に従事したい／従事している
- 6) 事業(開業以外・ビジネス)をしたい／している
- 7) 行政で働きたい／働いている
- その他(自由記載)



# 1あなたのキャリアプランをどのように考えていますか。(年代別・複数回答)

## 1 あなたのキャリアプランをどのように考えていますか。(複数回答)

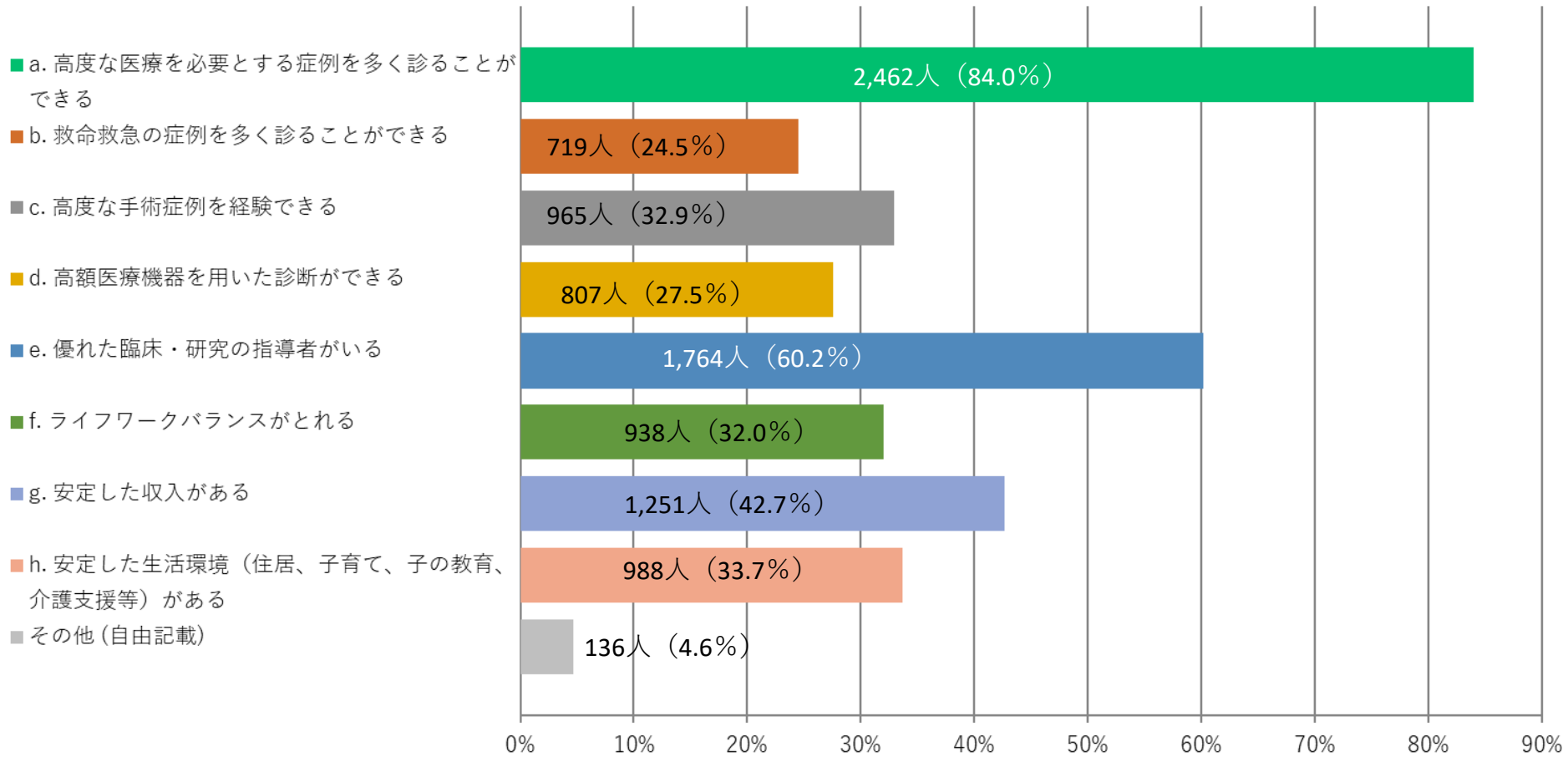
N=6,459



年代	30歳未満(N=155)		30~34歳(N=582)		35~39歳(N=590)		40~49歳(N=1,839)		50~59歳(N=1,901)		60~69歳(N=1,210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,459)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
1) 高度医療の現場で専門医療に従事したい/従事している	67	43.2%	273	46.9%	267	45.3%	779	42.4%	702	36.9%	306	25.3%	42	15.4%	2436	37.2%
2) 一般の医療機関で専門医療に従事したい/従事している	85	54.8%	295	50.7%	268	45.4%	679	36.9%	673	35.4%	384	31.7%	72	26.5%	2,456	37.5%
3) 地域の医療機関で地域医療に従事したい/従事している	42	27.1%	172	29.6%	165	28.0%	524	28.5%	622	32.7%	434	35.9%	97	35.7%	2,056	31.4%
4) 研究に従事したい(医療を行いながら、同時に研究を行うことを含む)/従事している	33	21.3%	178	30.6%	214	36.3%	513	27.9%	394	20.7%	188	15.5%	32	11.8%	1,552	23.7%
5) 開業を含めクリニックで医療に従事したい/従事している	34	21.9%	143	24.6%	123	20.8%	397	21.6%	464	24.4%	320	26.4%	91	33.5%	1,572	24.0%
6) 事業(開業以外・ビジネス)をしたい/している	14	9.0%	57	9.8%	47	8.0%	136	7.4%	102	5.4%	43	3.6%	7	2.6%	406	6.2%
7) 行政で働きたい/働いている	17	11.0%	29	5.0%	29	4.9%	58	3.2%	49	2.6%	22	1.8%	5	1.8%	209	3.2%
8) その他	0	0.0%	15	2.6%	12	2.0%	39	2.1%	46	2.4%	44	3.6%	25	9.2%	181	2.8%

1-1) 高度医療の現場で専門医療に従事したい／従事している と回答した方  
高度医療に従事していくために重要なことはありますか。(複数選択可)

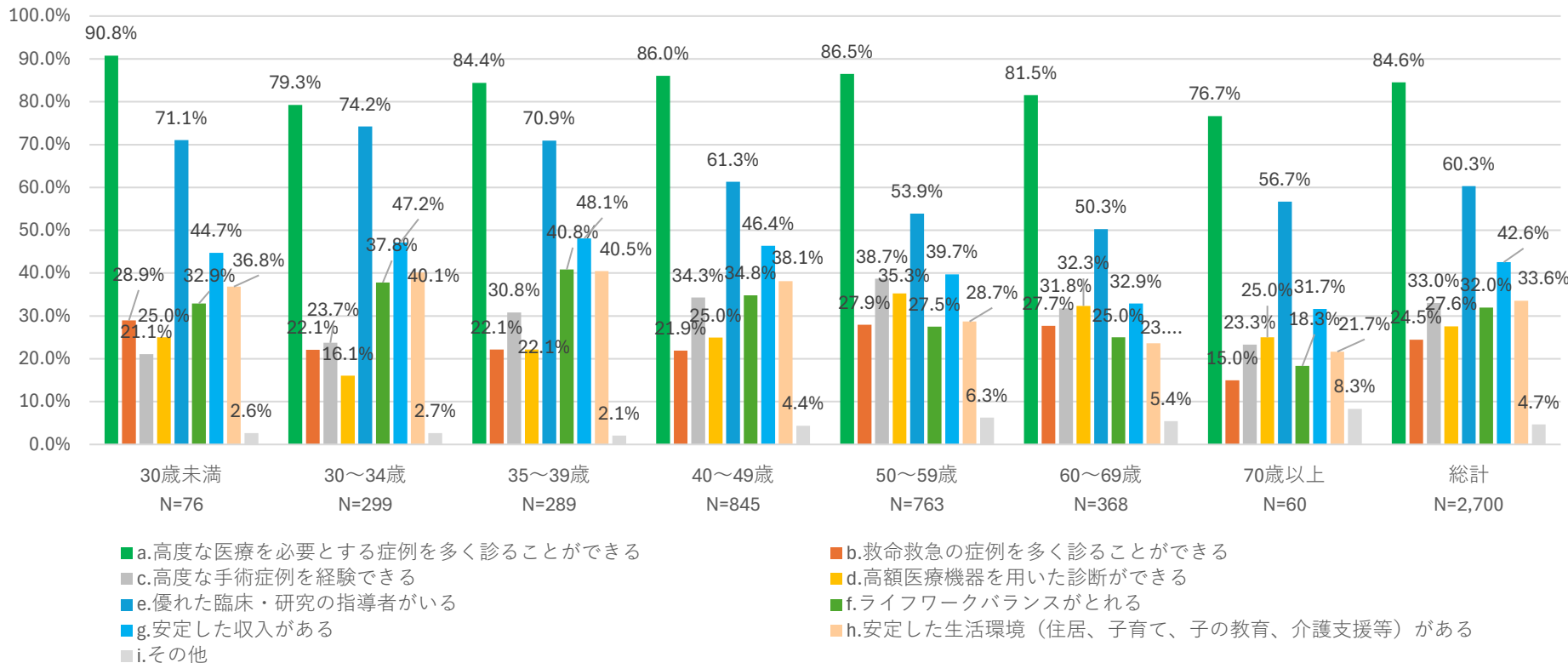
N=2,930



# 1-1) 高度医療の現場で専門医療に従事したい／従事している と回答した方 高度医療に従事していくために重要なことはありますか。(年代別・複数回答)

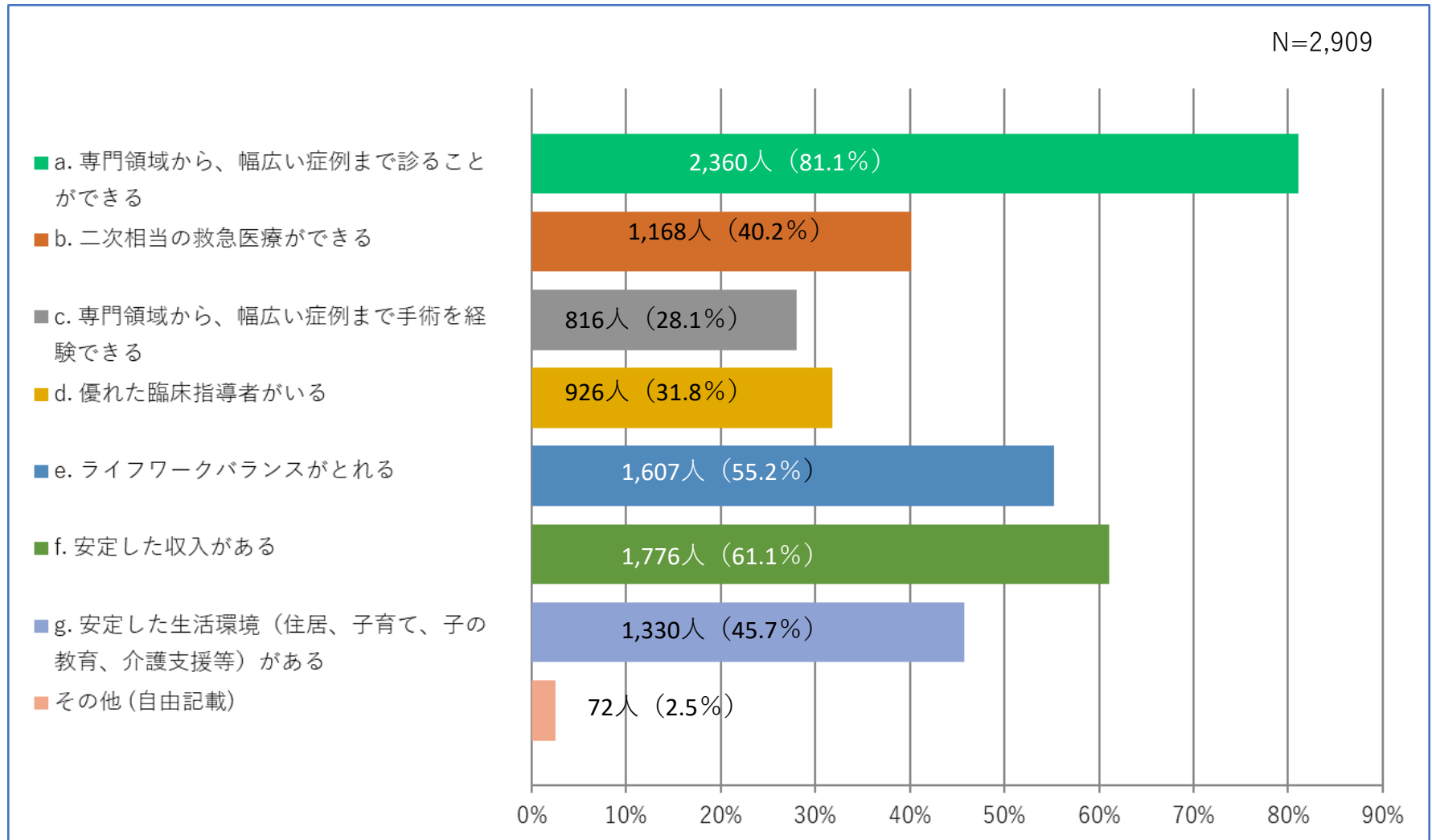
1-1) 高度医療の現場で専門医療に従事したいと回答した方  
高度医療に従事していくために重要なことはありますか。(複数回答)

N=2,700



年代	30歳未満(N=76)		30～34歳(N=299)		35～39歳(N=289)		40～49歳(N=845)		50～59歳(N=763)		60～69歳(N=368)		70歳以上(N=60)		合計(N=2,700)	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
a. 高度な医療を必要とする症例を多く診ることができる	69	90.8%	237	79.3%	244	84.4%	727	86.0%	660	86.5%	300	81.5%	46	76.7%	2,283	84.6%
b. 救命救急の症例を多く診ることができる	22	28.9%	66	22.1%	64	22.1%	185	21.9%	213	27.9%	102	27.7%	9	15.0%	661	24.5%
c. 高度な手術症例を経験できる	16	21.1%	71	23.7%	89	30.8%	290	34.3%	295	38.7%	117	31.8%	14	23.3%	892	33.0%
d. 高額医療機器を用いた診断ができる	19	25.0%	48	16.1%	64	22.1%	211	25.0%	269	35.3%	119	32.3%	15	25.0%	745	27.6%
e. 優れた臨床・研究の指導者がいる	54	71.1%	222	74.2%	205	70.9%	518	61.3%	411	53.9%	185	50.3%	34	56.7%	1,629	60.3%
f. ライフワークバランスがとれる	25	32.9%	113	37.8%	118	40.8%	294	34.8%	210	27.5%	92	25.0%	11	18.3%	863	32.0%
g. 安定した収入がある	34	44.7%	141	47.2%	139	48.1%	392	46.4%	303	39.7%	121	32.9%	19	31.7%	1,149	42.6%
h. 安定した生活環境(住居、子育て、子の教育、介護支援等)がある	28	36.8%	120	40.1%	117	40.5%	322	38.1%	219	28.7%	87	23.6%	13	21.7%	906	33.6%
i. その他	2	2.6%	8	2.7%	6	2.1%	37	4.4%	48	6.3%	20	5.4%	5	8.3%	126	4.7%

1-2) 一般の医療機関で専門医療に従事したい／従事していると回答した方  
一般の医療機関に従事していくために重要なことはありますか。(複数選択可)

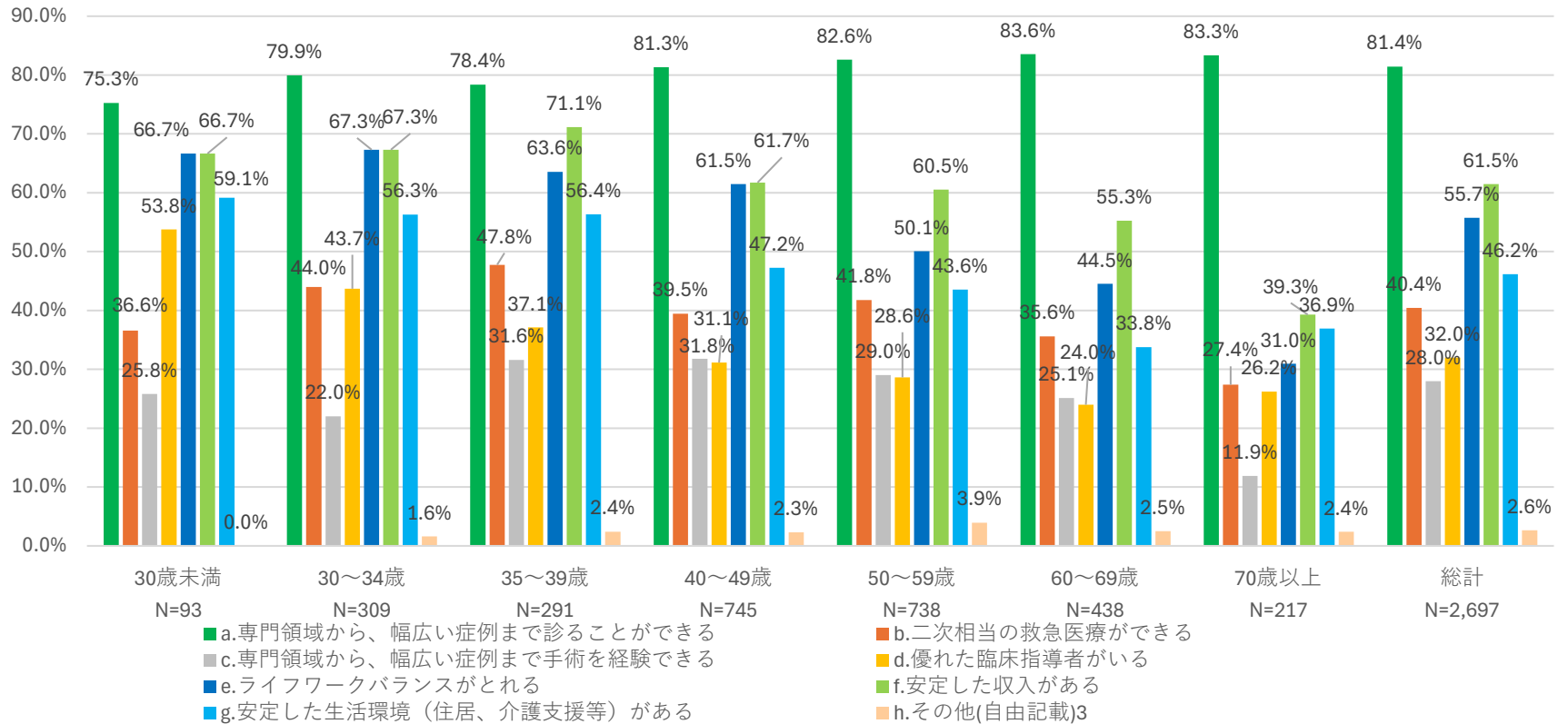




1-2) 一般の医療機関で専門医療に従事したい／従事している と回答した方  
 一般の医療機関に従事していくために重要なことはありますか。(年代別・複数回答)

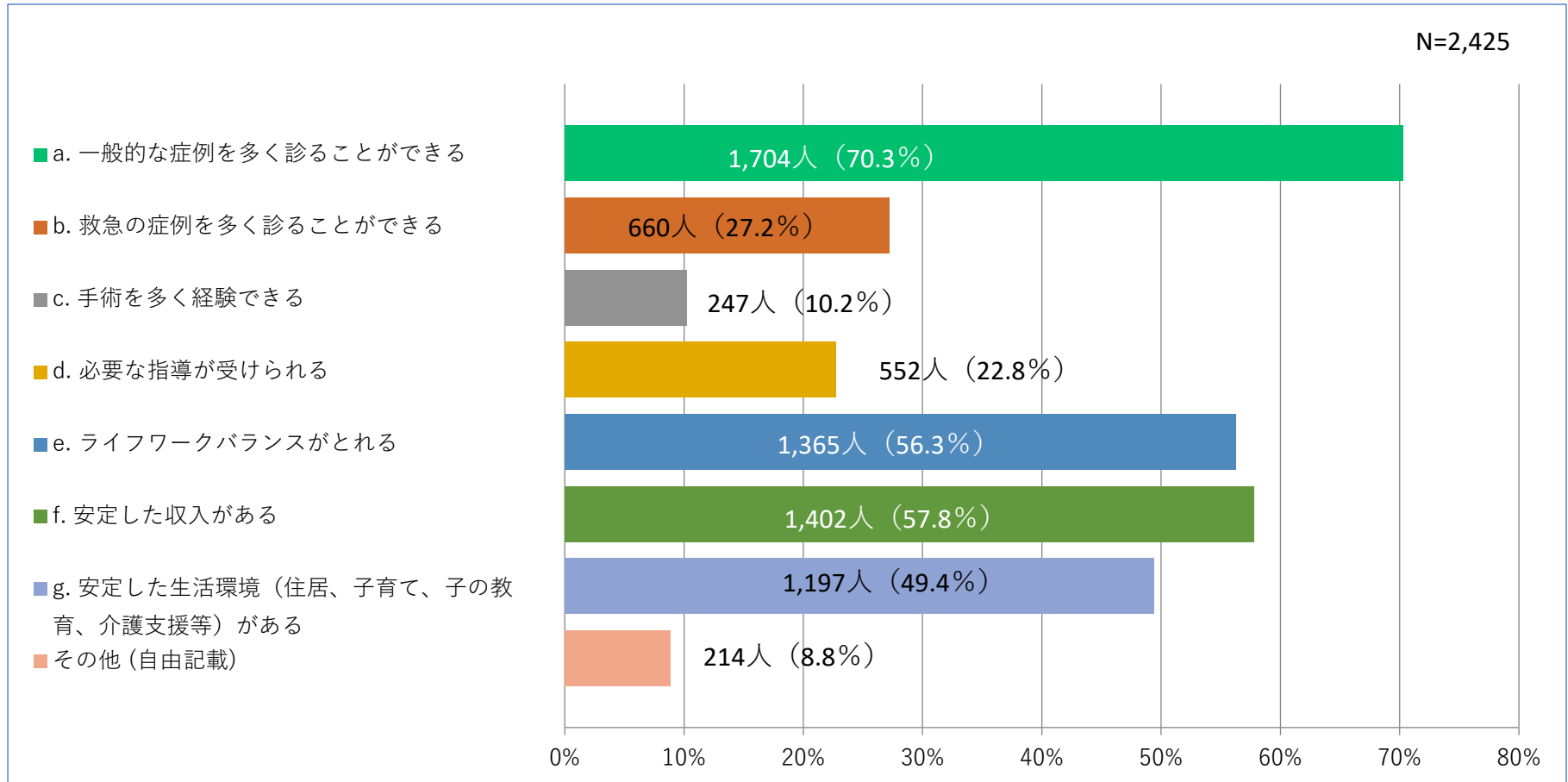
1-2) 一般の医療機関で専門医療に従事したいと回答した方  
 一般医療機関に従事していくために重要なことはありますか。(複数回答)

N=2,697



年代	30歳未満(N=93)		30～34歳(N=309)		35～39歳(N=291)		40～49歳(N=745)		50～59歳(N=737)		60～69歳(N=438)		70歳以上(N=84)		総計(N=2,697)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
a. 専門領域から、幅広い症例まで診ることができる	70	75.3%	247	79.9%	228	78.4%	606	81.3%	609	82.6%	366	83.6%	70	83.3%	2,196	81.4%
b. 二次相当の救急医療ができる	34	36.6%	136	44.0%	139	47.8%	294	39.5%	308	41.8%	156	35.6%	23	27.4%	1,090	40.4%
c. 専門領域から、幅広い症例まで手術を経験できる	24	25.8%	68	22.0%	92	31.6%	237	31.8%	214	29.0%	110	25.1%	10	11.9%	755	28.0%
d. 優れた臨床指導者がいる	50	53.8%	135	43.7%	108	37.1%	232	31.1%	211	28.6%	105	24.0%	22	26.2%	863	32.0%
e. ライフワークバランスがとれる	62	66.7%	208	67.3%	185	63.6%	458	61.5%	369	50.1%	195	44.5%	26	31.0%	1,503	55.7%
f. 安定した収入がある	62	66.7%	208	67.3%	207	71.1%	460	61.7%	446	60.5%	242	55.3%	33	39.3%	1,658	61.5%
g. 安定した生活環境（住居、子育て、子の教育、介護支援等）がある	55	59.1%	174	56.3%	164	56.4%	352	47.2%	321	43.6%	148	33.8%	31	36.9%	1,245	46.2%
h. その他(自由記載)	0	0.0%	5	1.6%	7	2.4%	17	2.3%	29	3.9%	11	2.5%	2	2.4%	71	2.6%

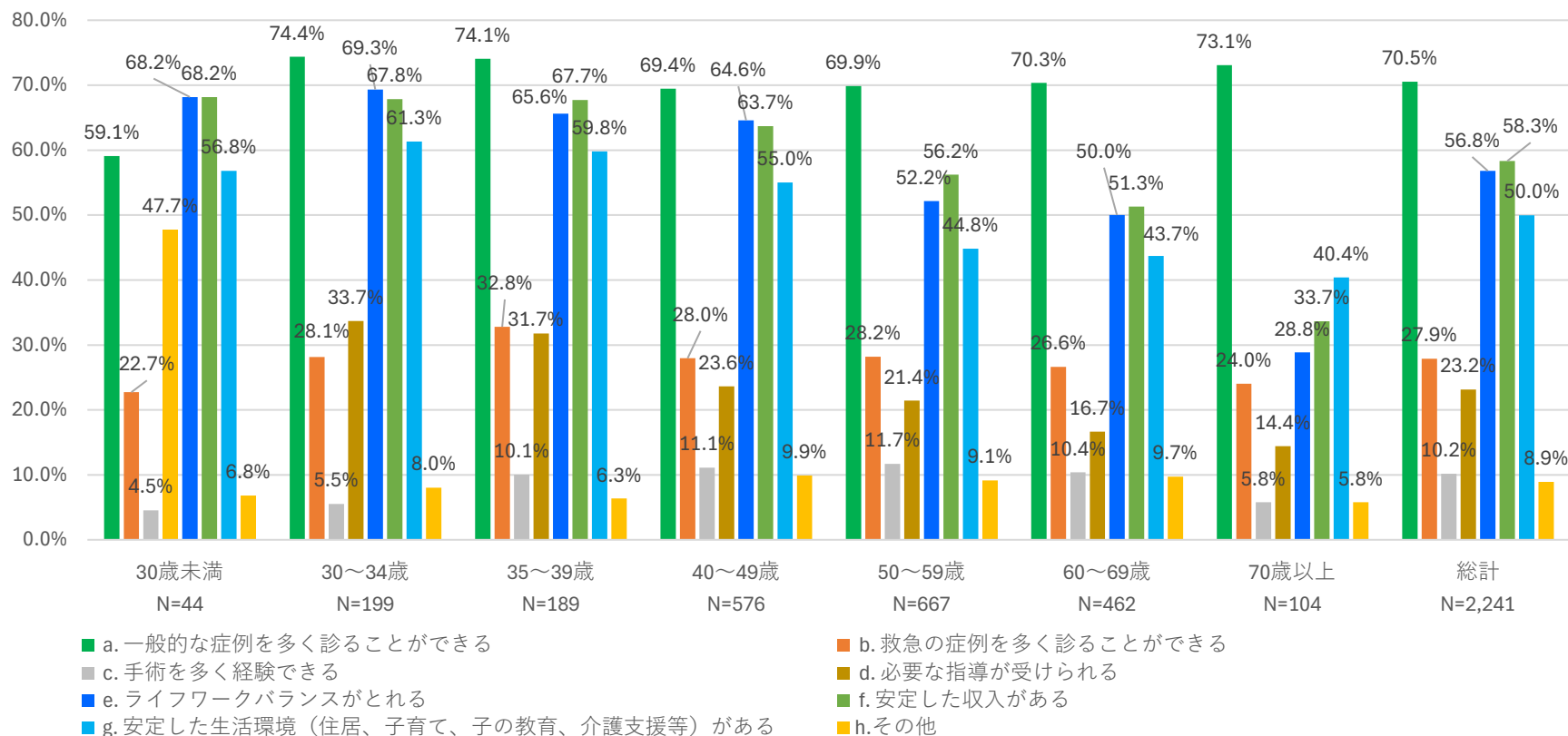
1-3) 地域の医療機関で地域医療に従事したい／従事している と回答した方  
地域医療に従事していくために重要なことはありますか。(複数選択可)



# 1-3) 地域の医療機関で地域医療に従事したい／従事している と回答した方 地域医療に従事していくために重要なことはありますか。(年代別・複数回答)

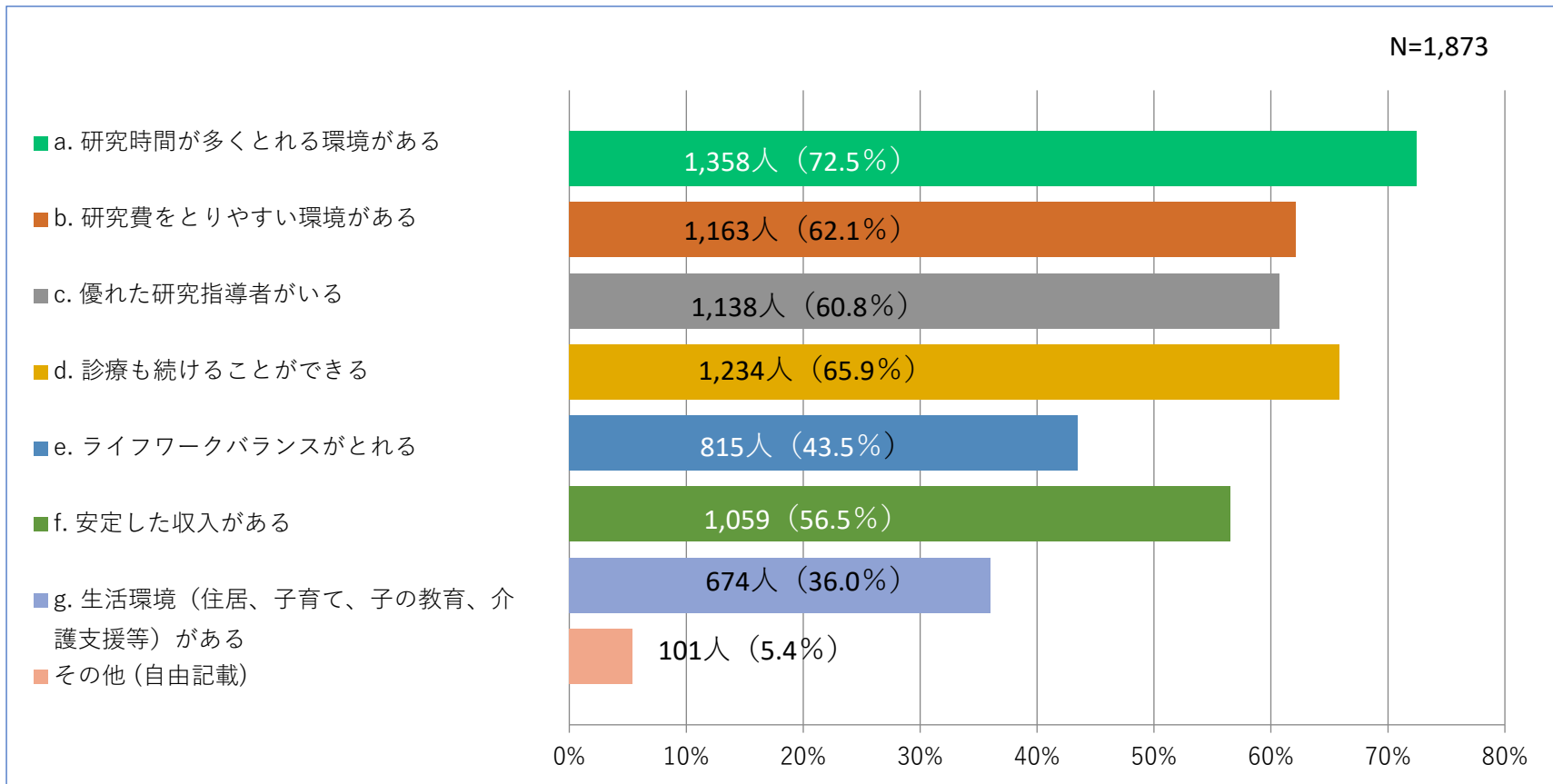
1-3) 地域の医療機関で地域医療に従事したいと回答した方  
地域医療に従事していくために重要なことはありますか。(複数回答)

N=2,241



年代	30歳未満(N=44)		30~34歳(N=199)		35~39歳(N=189)		40~49歳(N=576)		50~59歳(N=667)		60~69歳(N=462)		70歳以上(N=104)		総計(N=2,241)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答者	回答数	回答者	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
a. 一般的な症例を多く診ることができる	26	59.1%	148	74.4%	140	74.1%	400	69.4%	466	69.9%	325	70.3%	76	73.1%	1,581	70.5%
b. 救急の症例を多く診ることができる	10	22.7%	56	28.1%	62	32.8%	161	28.0%	188	28.2%	123	26.6%	25	24.0%	625	27.9%
c. 手術を多く経験できる	2	4.5%	11	5.5%	19	10.1%	64	11.1%	78	11.7%	48	10.4%	6	5.8%	228	10.2%
d. 必要な指導が受けられる	21	47.7%	67	33.7%	60	31.7%	136	23.6%	143	21.4%	77	16.7%	15	14.4%	519	23.2%
e. ライフワークバランスがとれる	30	68.2%	138	69.3%	124	65.6%	372	64.6%	348	52.2%	231	50.0%	30	28.8%	1,273	56.8%
f. 安定した収入がある	30	68.2%	135	67.8%	128	67.7%	367	63.7%	375	56.2%	237	51.3%	35	33.7%	1,307	58.3%
g. 安定した生活環境がある	25	56.8%	122	61.3%	113	59.8%	317	55.0%	299	44.8%	202	43.7%	42	40.4%	1,120	50.0%
h. その他	3	6.8%	16	8.0%	12	6.3%	57	9.9%	61	9.1%	45	9.7%	6	5.8%	200	8.9%

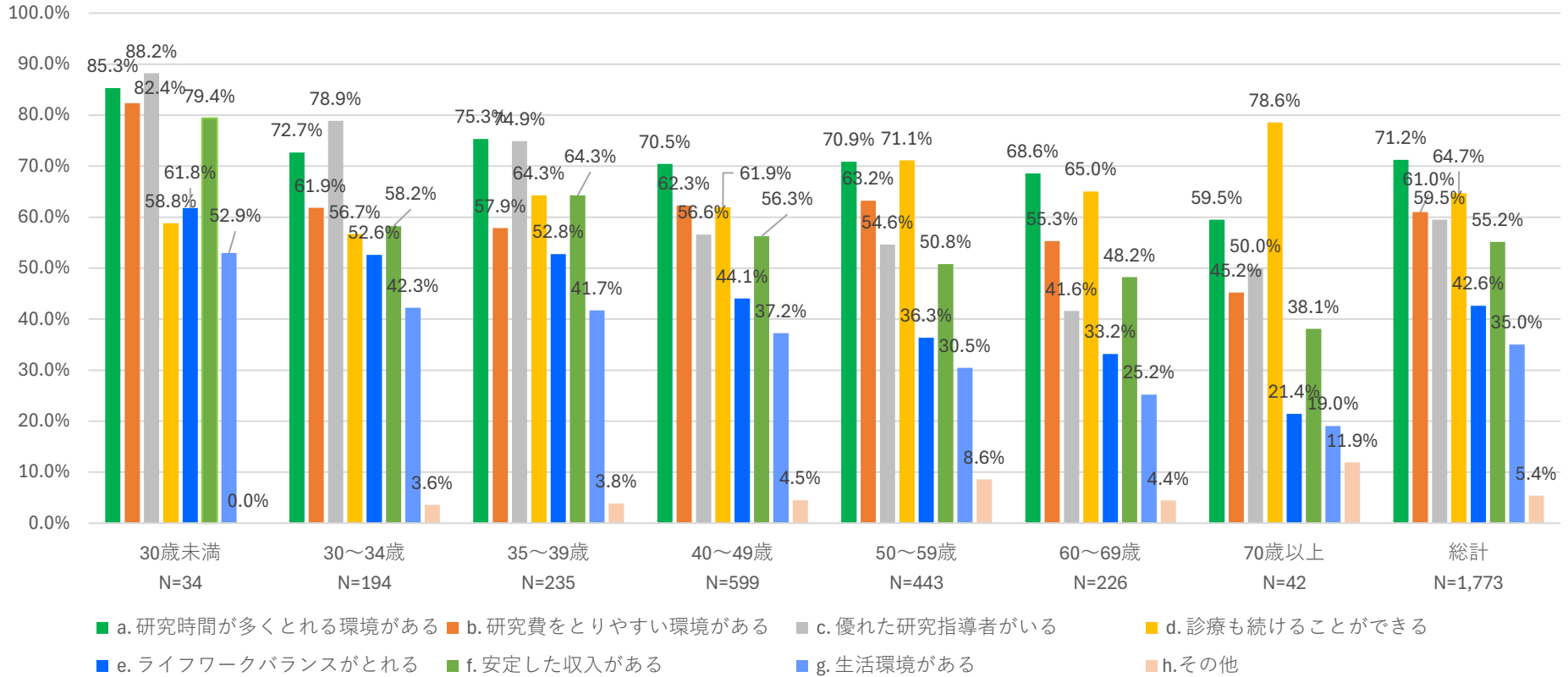
1-4) 研究に従事したい／従事している と回答した方  
研究に従事していくために重要なことはありますか。(複数選択可)



# 1-4) 研究に従事したい／従事している と回答した方 研究に従事していくために重要なことはありますか。(年代別・複数回答)

1-4) 研究に従事したいと回答した方  
研究に従事していくために重要なことはありますか。

N=1,773

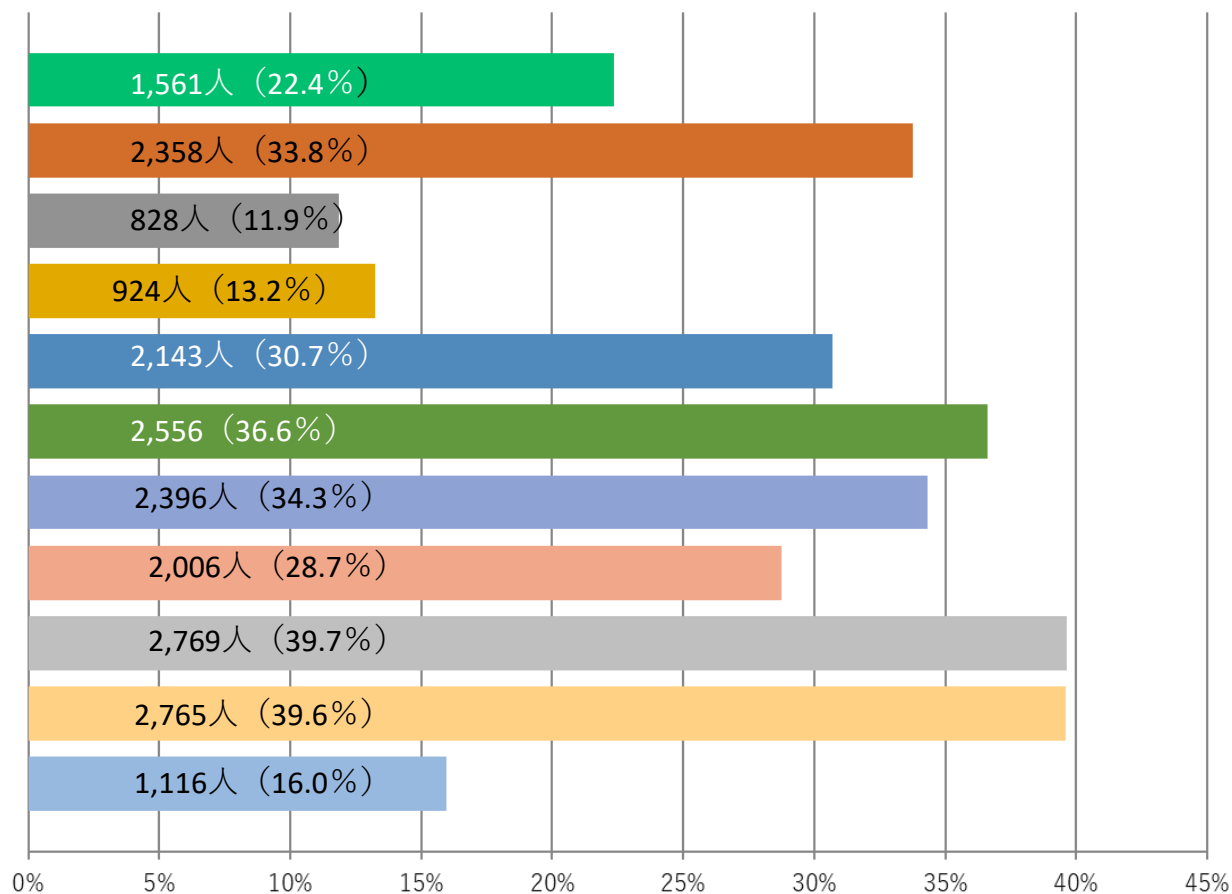


年代	30歳未満(N=34)		30～34歳(N=194)		35～39歳(N=235)		40～49歳(N=599)		50～59歳(N=443)		60～69歳(N=226)		70歳以上(N=42)		総計(N=1,773)	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
a. 研究時間が多くとれる環境がある	29	85.3%	141	72.7%	177	75.3%	422	70.5%	314	70.9%	155	68.6%	25	59.5%	1,263	71.2%
b. 研究費をとりやすい環境がある	28	82.4%	120	61.9%	136	57.9%	373	62.3%	280	63.2%	125	55.3%	19	45.2%	1,081	61.0%
c. 優れた研究指導者がいる	30	88.2%	153	78.9%	176	74.9%	339	56.6%	242	54.6%	94	41.6%	21	50.0%	1,055	59.5%
d. 診療も続けることができる	20	58.8%	110	56.7%	151	64.3%	371	61.9%	315	71.1%	147	65.0%	33	78.6%	1,147	64.7%
e. ライフワークバランスがとれる	21	61.8%	102	52.6%	124	52.8%	264	44.1%	161	36.3%	75	33.2%	9	21.4%	756	42.6%
f. 安定した収入がある	27	79.4%	113	58.2%	151	64.3%	337	56.3%	225	50.8%	109	48.2%	16	38.1%	978	55.2%
g. 生活環境がある	18	52.9%	82	42.3%	98	41.7%	223	37.2%	135	30.5%	57	25.2%	8	19.0%	621	35.0%
h. その他	0	0.0%	7	3.6%	9	3.8%	27	4.5%	38	8.6%	10	4.4%	5	11.9%	96	5.4%

## 2-1 このような医師偏在対策について、あなたはどのように思いますか。（複数選択可）

N=6,983

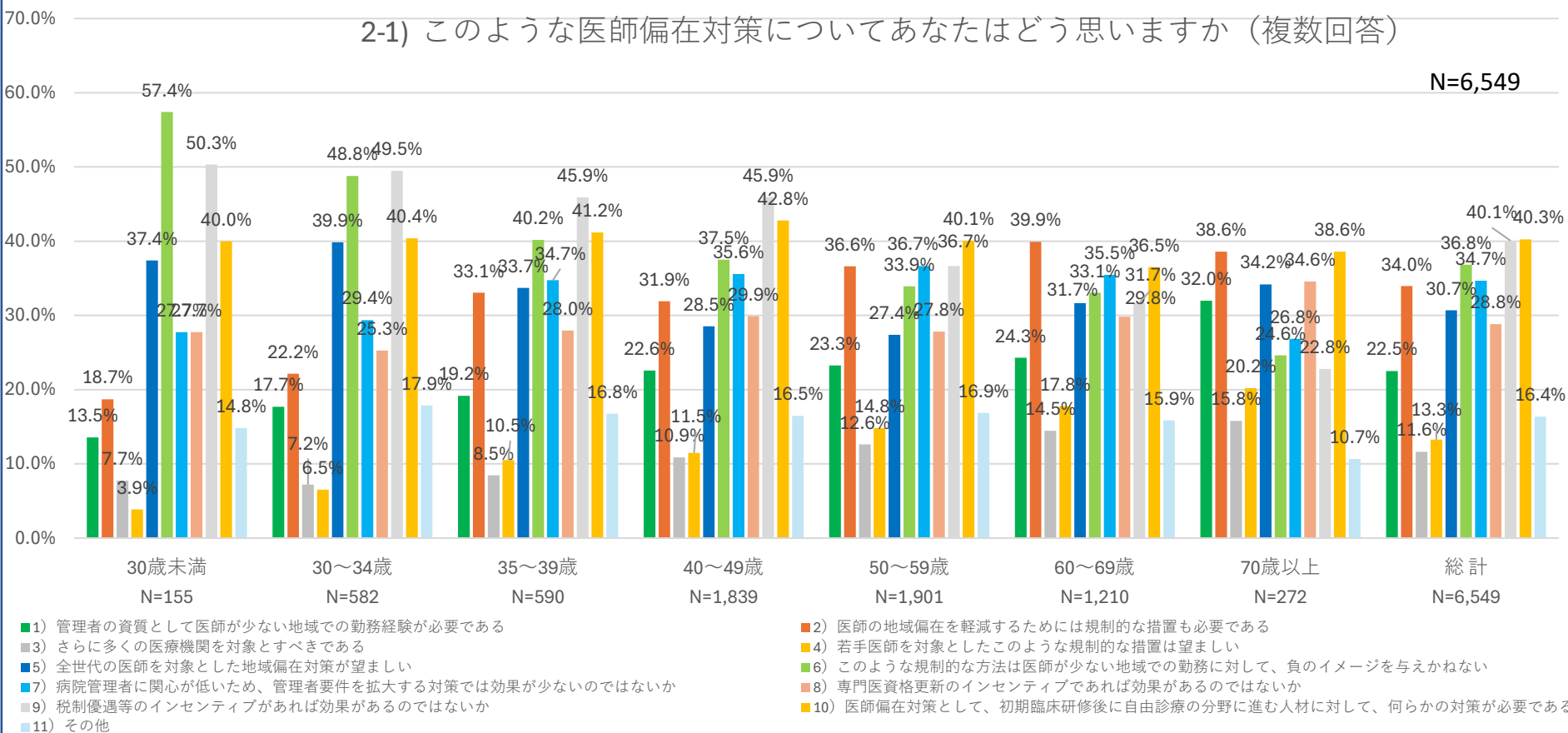
- 1) 管理者の資質として医師が少ない地域での勤務経験が必要である
- 2) 医師の地域偏在を軽減するためには規制的な措置も必要である
- 3) さらに多くの医療機関を対象とすべきである
- 4) 若手医師を対象としたこのような規制的な措置は望ましい
- 5) 全世代の医師を対象とした地域偏在対策が望ましい
- 6) このような規制的な方法は医師が少ない地域での勤務に対して、負のイメージを与えかねない
- 7) 病院管理者に関心が低いため、管理者要件を拡大する対策では効果が少ないのではないか
- 8) 専門医資格更新のインセンティブであれば効果があるのではないか
- 9) 税制優遇等のインセンティブがあれば効果があるのではないか
- 10) 医師偏在対策として、初期臨床研修後に自由診療の分野に進む人材に対して、何らかの対策が必要である
- その他（自由記載）



# 2-1 このような医師偏在対策について、あなたはどのように思いますか。（年代別・複数回答）

2-1) このような医師偏在対策についてあなたはどのように思いますか（複数回答）

N=6,549



年 代	30歳未満(N=155)		30～34歳(N=582)		35～39歳(N=590)		40～49歳(N=1,839)		50～59歳(N=1,901)		60～69歳(N=1,210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1)管理者の資質として医師が少ない地域での勤務経験が必要である	21	13.5%	103	17.7%	113	19.2%	415	22.6%	442	23.3%	294	24.3%	87	32.0%	1,475	22.5%
2)医師の地域偏在を軽減するためには規制的な措置も必要である	29	18.7%	129	22.2%	195	33.1%	587	31.9%	696	36.6%	483	39.9%	105	38.6%	2,224	34.0%
3)さらに多くの医療機関を対象とすべきである	12	7.7%	42	7.2%	50	8.5%	200	10.9%	240	12.6%	175	14.5%	43	15.8%	762	11.6%
4)若手医師を対象としたこのような規制的な措置は望ましい	6	3.9%	38	6.5%	62	10.5%	211	11.5%	282	14.8%	215	17.8%	55	20.2%	869	13.3%
5)全世代の医師を対象とした地域偏在対策が望ましい	58	37.4%	232	39.9%	199	33.7%	525	28.5%	521	27.4%	383	31.7%	93	34.2%	2,011	30.7%
6)このような規制的な方法は医師が少ない地域での勤務に対して、負のイメージを与えかねない	89	57.4%	284	48.8%	237	40.2%	690	37.5%	645	33.9%	400	33.1%	67	24.6%	2,412	36.8%
7)病院管理者に関心が低いため、管理者要件を拡大する対策では効果が少ないのではないかと	43	27.7%	171	29.4%	205	34.7%	654	35.6%	697	36.7%	429	35.5%	73	26.8%	2,272	34.7%
8)専門医資格更新のインセンティブであれば効果があるのではないかと	43	27.7%	147	25.3%	165	28.0%	550	29.9%	529	27.8%	361	29.8%	94	34.6%	1,889	28.8%
9)税制優遇等のインセンティブがあれば効果があるのではないかと	78	50.3%	288	49.5%	271	45.9%	845	45.9%	697	36.7%	383	31.7%	62	22.8%	2,624	40.1%
10)医師偏在対策として、初期臨床研修後に自由診療の分野に進む人材に対して、何らかの対策が必要である	62	40.0%	235	40.4%	243	41.2%	787	42.8%	762	40.1%	442	36.5%	105	38.6%	2,636	40.3%
11)その他	23	14.8%	104	17.9%	99	16.8%	303	16.5%	321	16.9%	192	15.9%	29	10.7%	1,071	16.4%

## 2-2 医師が少ない地域での勤務について、あなた自身の考え、あなた自身が対象者となった場合に当てはまる主なものを選んでください。（複数選択可）

N=6,874

■ 1) 医師が少ない地域で勤務したいと考えている

684人 (10.0%)

■ 2) 充実した研修ができるのであれば医師が少ない地域での研修もよいのではないか

2,795人 (40.7%)

■ 3) 医師が少ない地域での勤務経験は、臨床力を高めることができる

2,231人 (32.5%)

■ 4) 従事期間を6か月以上から延長するならば、現場の実態を踏まえて、断続的な勤務の積算も考慮するべきである

1,218人 (17.7%)

■ 5) 主に高度医療の現場での専門医療に興味がある

1,057人 (15.4%)

■ 6) 主に一般の医療機関での専門医療に興味がある

1,190 (17.3%)

■ 7) 研究が一時的に中断される

1,082人 (15.7%)

■ 8) 医師が少ない地域における研修の質を向上するための指導者が必要である

3,308人 (42.1%)

■ 9) 医師が少ない地域における研修の質を向上するための経済的支援が必要である

2,851人 (41.5%)

■ 10) ライフワークバランスがとれることが必要である

3,407人 (49.6%)

■ 11) 安定した収入が必要である

3,567人 (51.9%)

■ 12) 生活環境（住居、子育て、子の教育、介護支援等）が必要である

4,030人 (58.6%)

■ その他(自由記載)

724人 (10.5%)

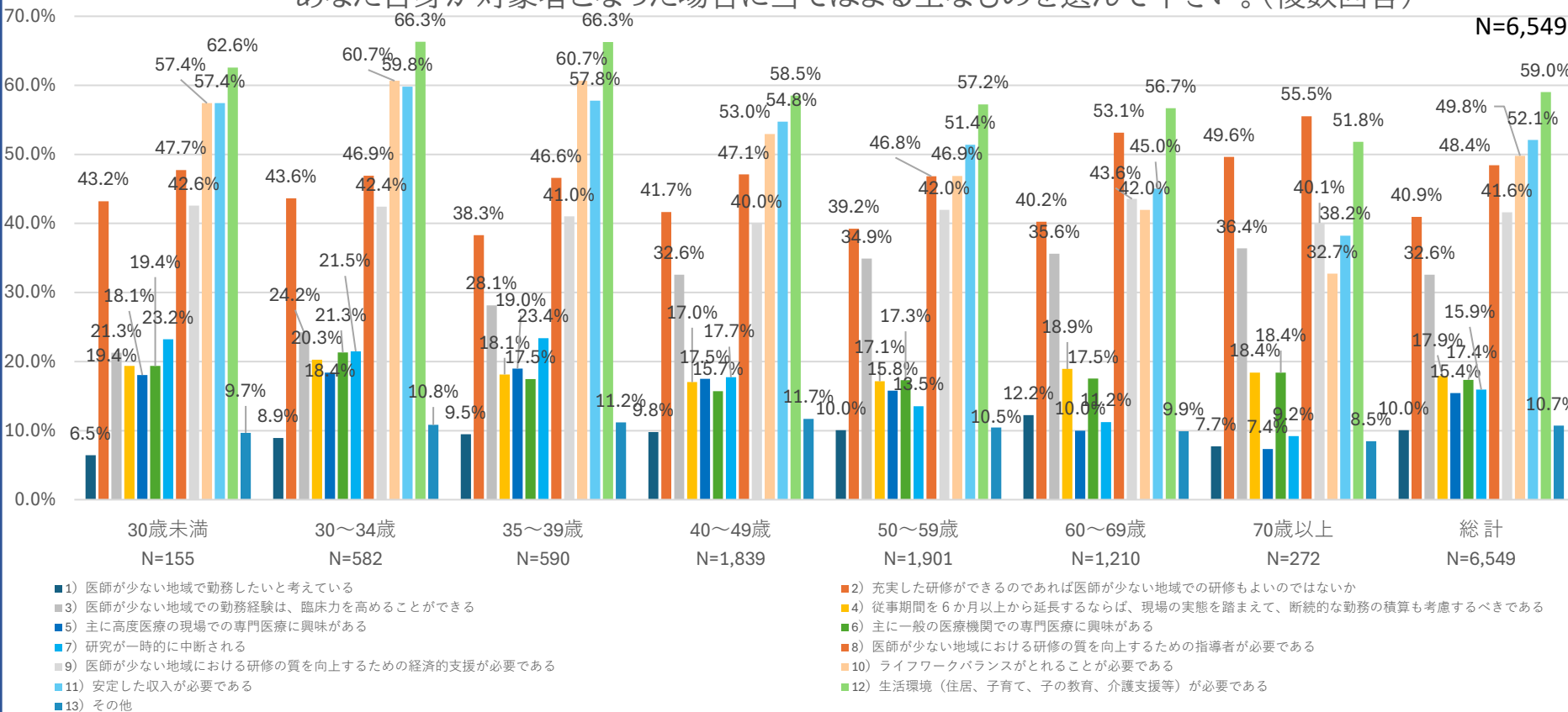
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%



## 2-2 医師が少ない地域での勤務について、あなた自身の考え、あなた自身が対象者となった場合に当てはまる主なものを選んでください。(年代別・複数回答)

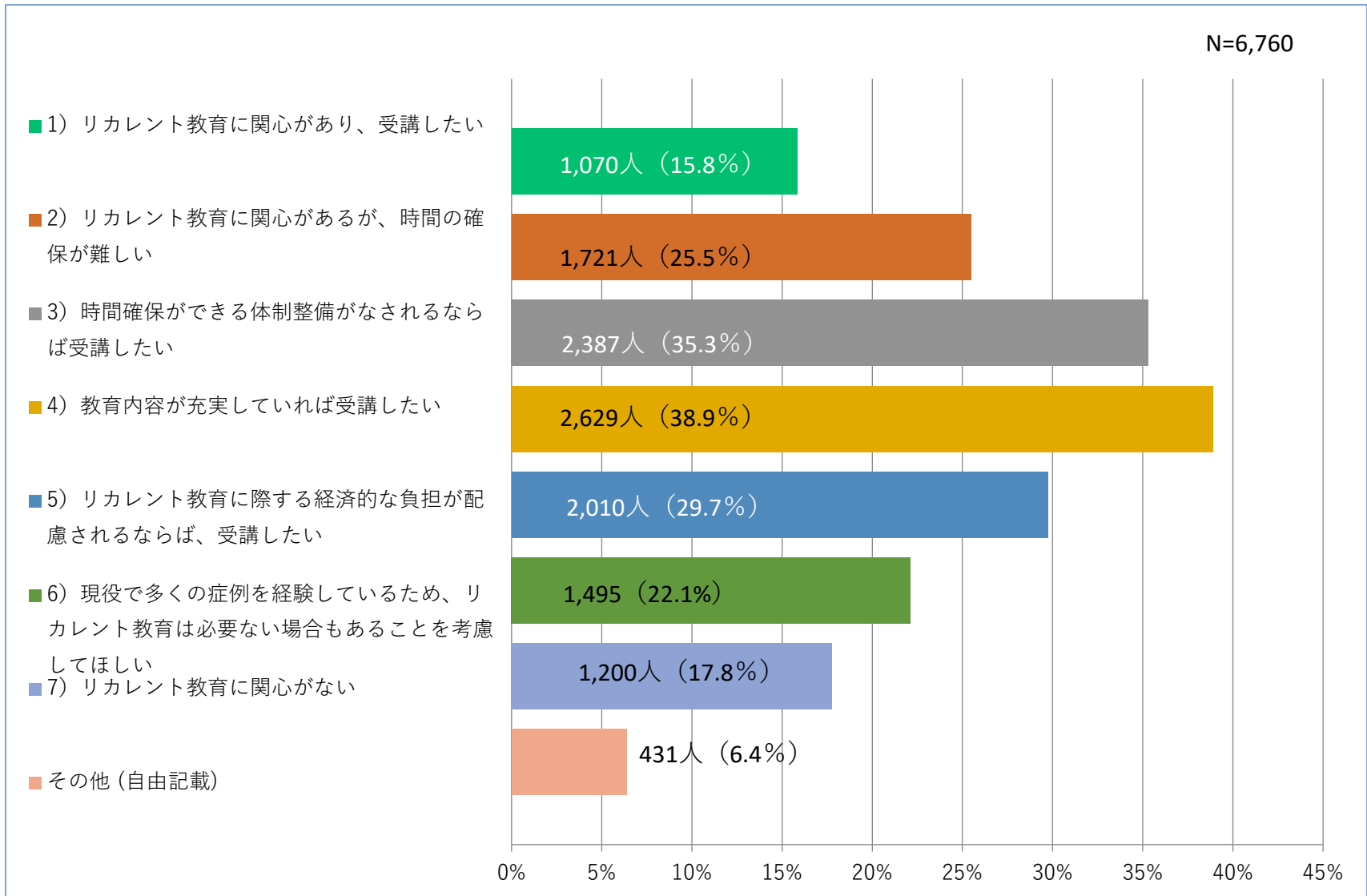
### 2-1) 医師の少ない地域での勤務についてあなた自身の考え、あなた自身が対象者となった場合に当てはまる主なものを選んで下さい。(複数回答)

N=6,549



年代	30歳未満(N=155)		30~34歳(N=582)		35~39歳(N=590)		40~49歳(N=1,839)		50~59歳(N=1,901)		60~69歳(N=1,210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1) 医師が少ない地域で勤務したいと考えている	10	6.5%	52	8.9%	56	9.5%	180	9.8%	191	10.0%	148	12.2%	21	7.7%	658	10.0%
2) 充実した研修ができるのであれば医師が少ない地域での研修もよいのではないか	67	43.2%	254	43.6%	226	38.3%	766	41.7%	746	39.2%	487	40.2%	135	49.6%	2,681	40.9%
3) 医師が少ない地域での勤務経験は、臨床力を高めることができる	33	21.3%	141	24.2%	166	28.1%	599	32.6%	664	34.9%	431	35.6%	99	36.4%	2,133	32.6%
4) 従事期間を6か月以上から延長するならば、現場の実態を踏まえて、断続的な勤務の積算も考慮するべきである	30	19.4%	118	20.3%	107	18.1%	313	17.0%	326	17.1%	229	18.9%	50	18.4%	1,173	17.9%
5) 主に高度医療の現場での専門医療に興味がある	28	18.1%	107	18.4%	112	19.0%	322	17.5%	300	15.8%	121	10.0%	20	7.4%	1,010	15.4%
6) 主に一般の医療機関での専門医療に興味がある	30	19.4%	124	21.3%	103	17.5%	289	15.7%	329	17.3%	212	17.5%	50	18.4%	1,137	17.4%
7) 研究が一時的に中断される	36	23.2%	125	21.5%	138	23.4%	326	17.7%	257	13.5%	136	11.2%	25	9.2%	1,043	15.9%
8) 医師が少ない地域における研修の質を向上するための指導者が必要である	74	47.7%	273	46.9%	275	46.6%	866	47.1%	890	46.8%	643	53.1%	151	55.5%	3,172	48.4%
9) 医師が少ない地域における研修の質を向上するための経済的支援が必要である	66	42.6%	247	42.4%	242	41.0%	735	40.0%	798	42.0%	527	43.6%	109	40.1%	2,724	41.6%
10) ライフワークバランスがとれることが必要である	89	57.4%	353	60.7%	358	60.7%	974	53.0%	891	46.9%	508	42.0%	89	32.7%	3,262	49.8%
11) 安定した収入が必要である	89	57.4%	348	59.8%	341	57.8%	1,007	54.8%	977	51.4%	545	45.0%	104	38.2%	3,411	52.1%
12) 生活環境(住居、子育て、子の教育、介護支援等)が必要である	97	62.6%	386	66.3%	391	66.3%	1,076	58.5%	1,088	57.2%	686	56.7%	141	51.8%	3,865	59.0%
13) その他	15	9.7%	63	10.8%	66	11.2%	215	11.7%	199	10.5%	120	9.9%	23	8.5%	701	10.7%

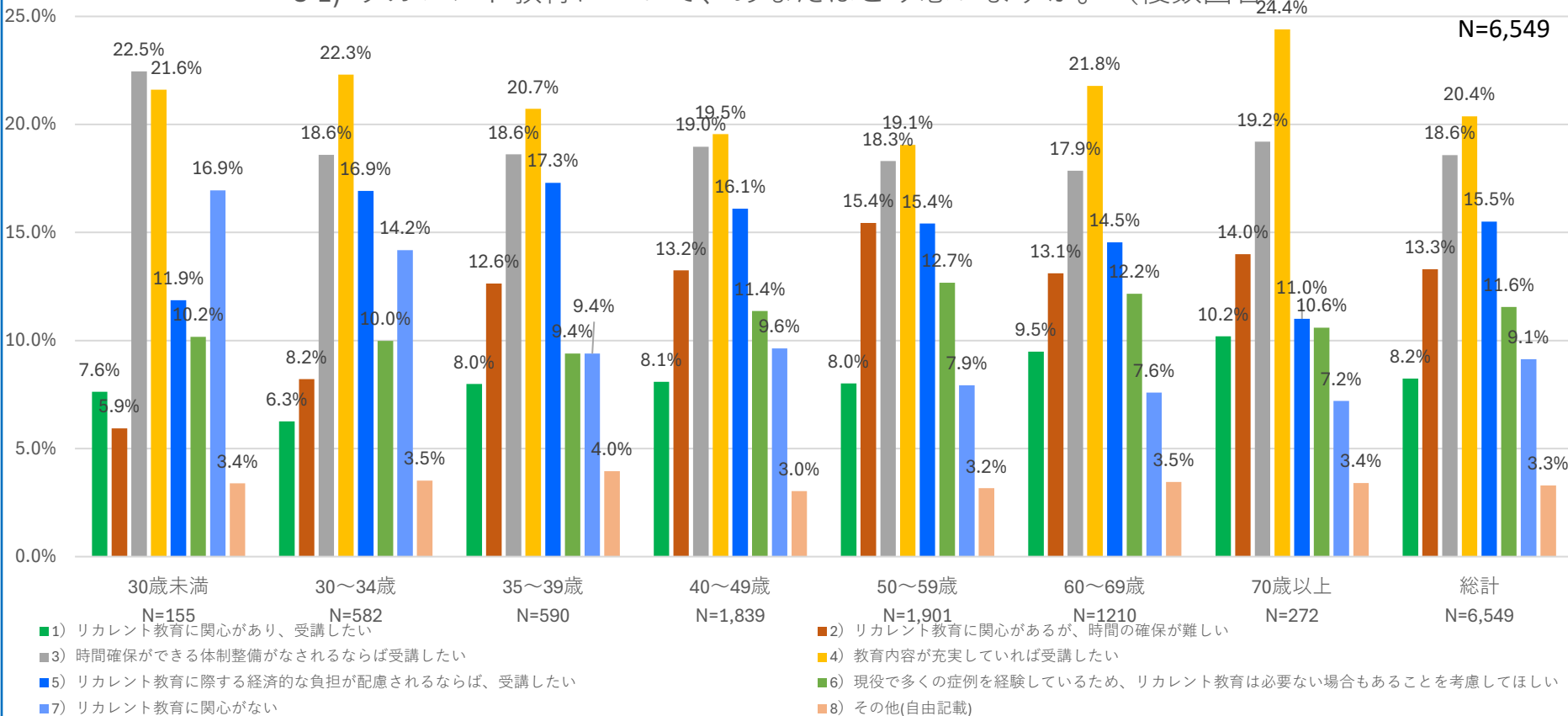
### 3-1 リカレント教育について、あなたはどのように思いますか。（複数選択可）



# 3-1 リカレント教育について、あなたはどのように思いますか。（事由別・複数回答）

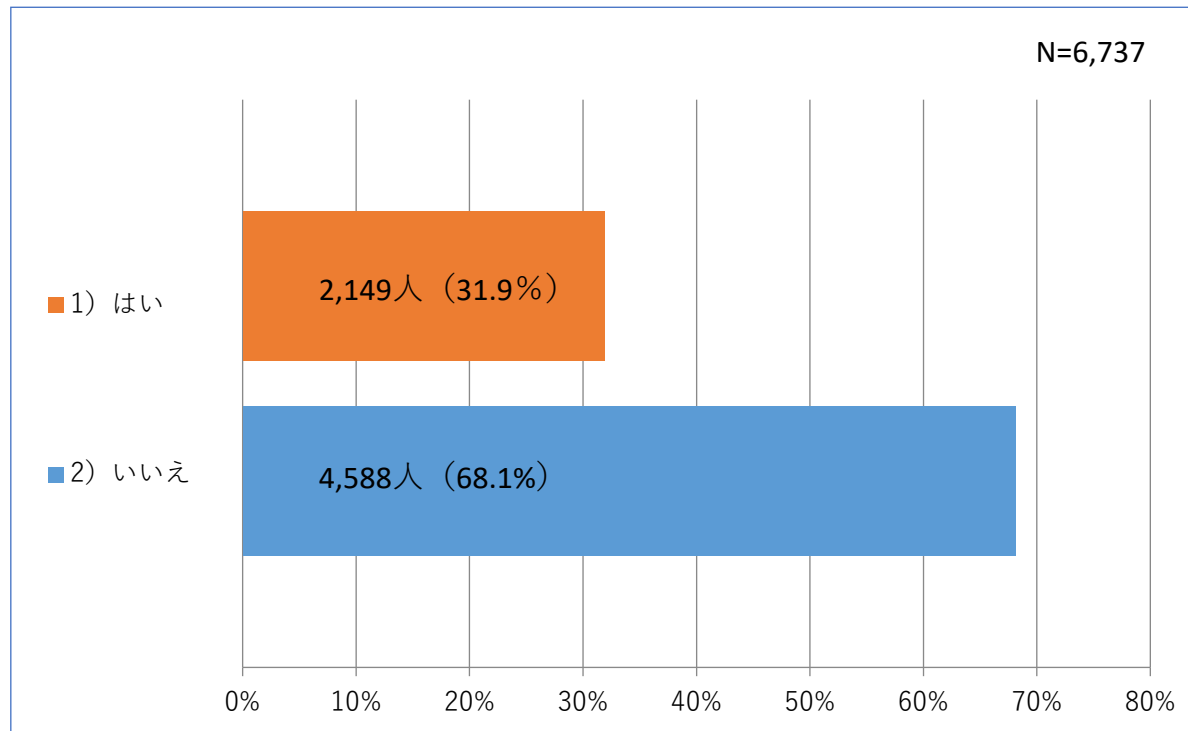
3-1) リカレント教育について、あなたはどのように思いますか。（複数回答）

N=6,549



年代	30歳未満(N=155)		30～34歳(N=582)		35～39歳(N=590)		40～49歳(N=1,839)		50～59歳(N=1,901)		60～69歳(N=1,210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1)リカレント教育に関心があり、受講したい	18	11.6%	64	11.0%	91	15.4%	294	16.0%	299	15.7%	220	18.2%	51	18.8%	1,037	15.8%
2)リカレント教育に関心があるが、時間の確保が難しい	14	9.0%	84	8.2%	144	12.6%	481	13.2%	576	15.4%	304	13.1%	70	14.0%	1,673	13.3%
3)時間確保ができる体制整備がなされるならば受講したい	53	34.2%	190	18.6%	212	18.6%	689	19.0%	683	18.3%	414	17.9%	96	19.2%	2,337	18.6%
4)教育内容が充実していれば受講したい	51	32.9%	228	22.3%	236	20.7%	710	19.5%	711	19.1%	505	21.8%	122	24.4%	2,563	20.4%
5)リカレント教育に際する経済的な負担が配慮されるならば、受講したい	28	18.1%	173	16.9%	197	17.3%	585	16.1%	575	15.4%	337	14.5%	55	11.0%	1,950	15.5%
6)現役で多くの症例を経験しているため、リカレント教育は必要ない場合もあることを考慮してほしい	24	15.5%	102	10.0%	107	9.4%	413	11.4%	473	12.7%	282	12.2%	53	10.6%	1,454	11.6%
7)リカレント教育に関心がない	40	25.8%	145	14.2%	107	9.4%	350	9.6%	296	7.9%	176	7.6%	36	7.2%	1,150	9.1%
8)その他(自由記載)	8	5.2%	36	3.5%	45	4.0%	110	3.0%	118	3.2%	80	3.5%	17	3.4%	414	3.3%

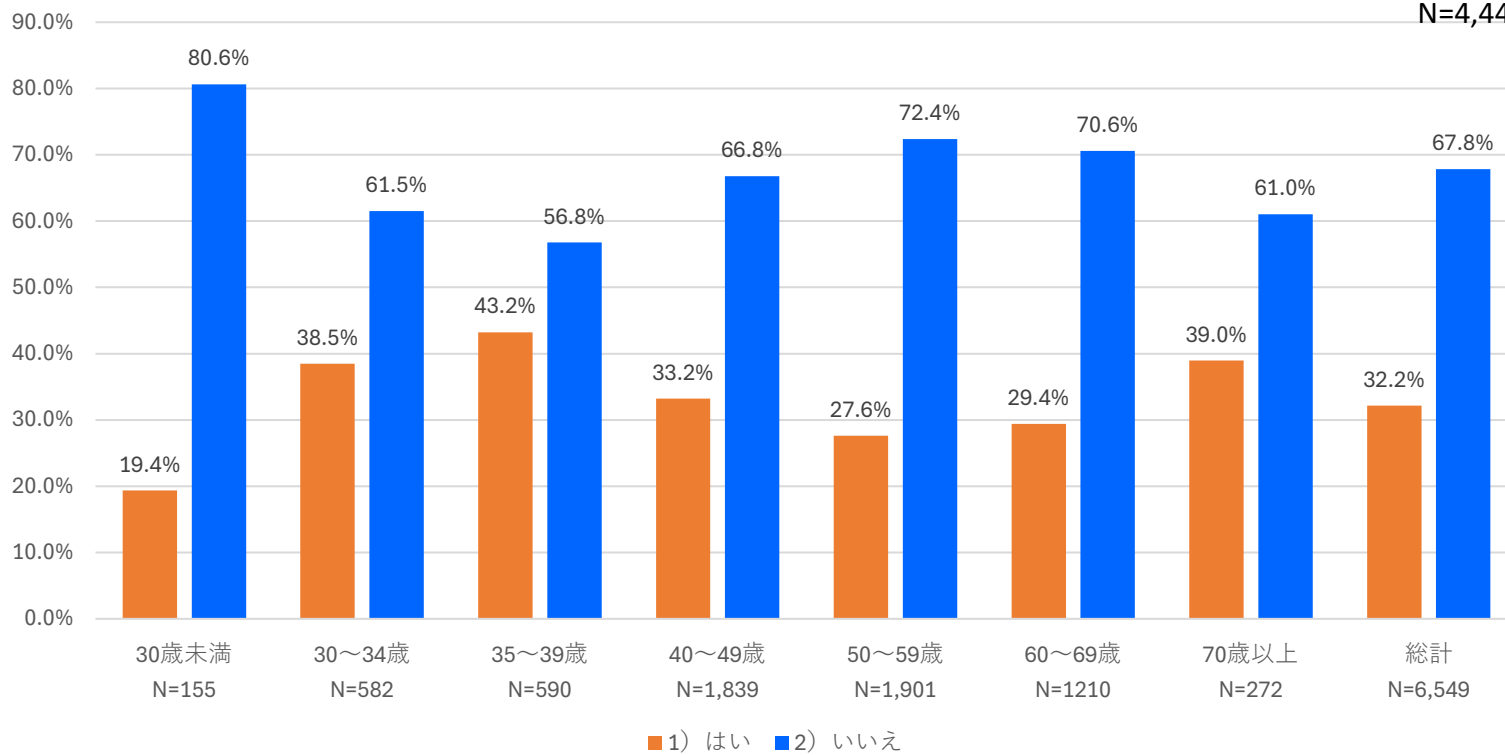
## 4-1 あなたは研究に従事する時間が確保できていますか。



# 4-1 あなたは研究に従事する時間が確保できていますか。

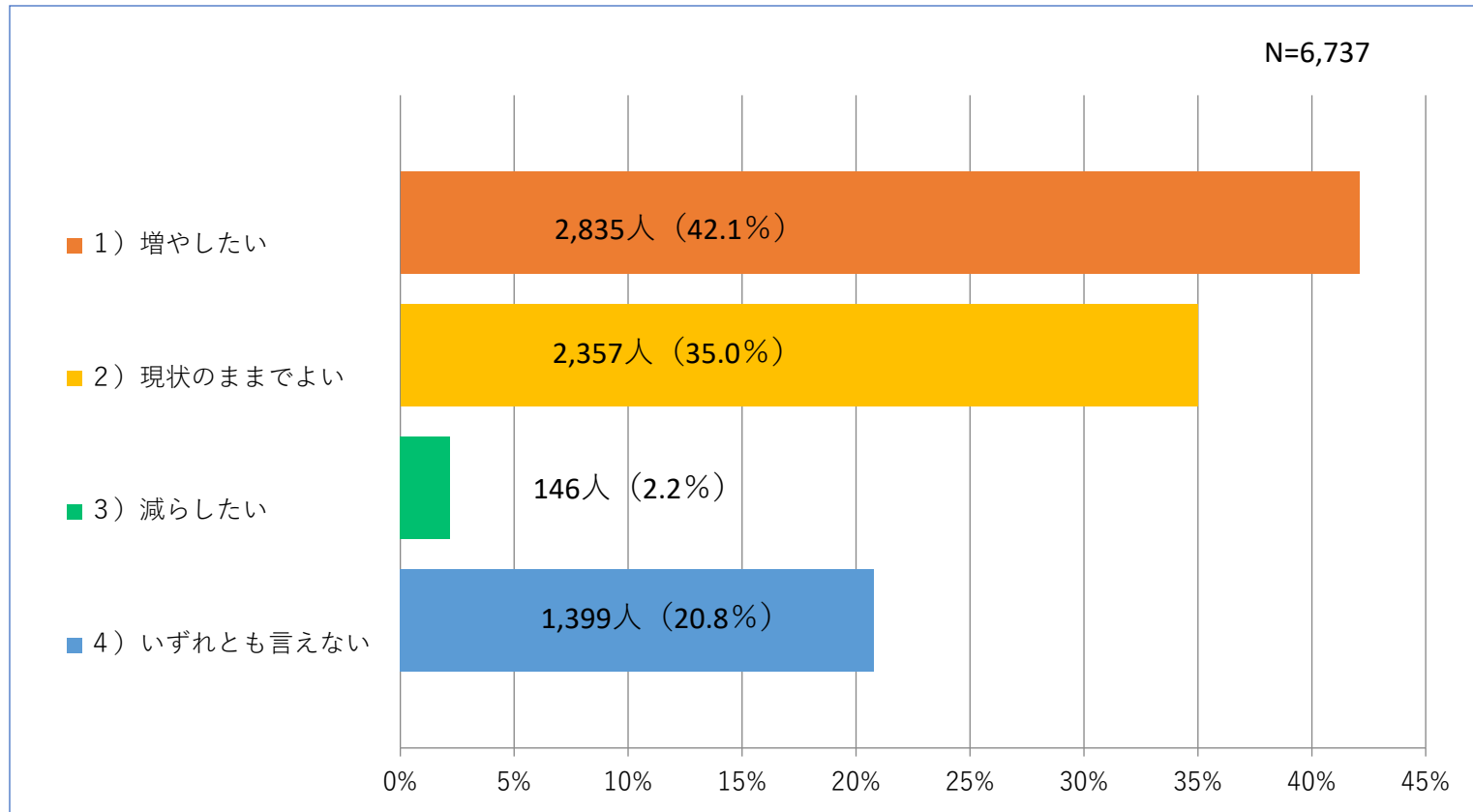
4-1) 研究に従事する時間が確保できていますか。

N=4,442

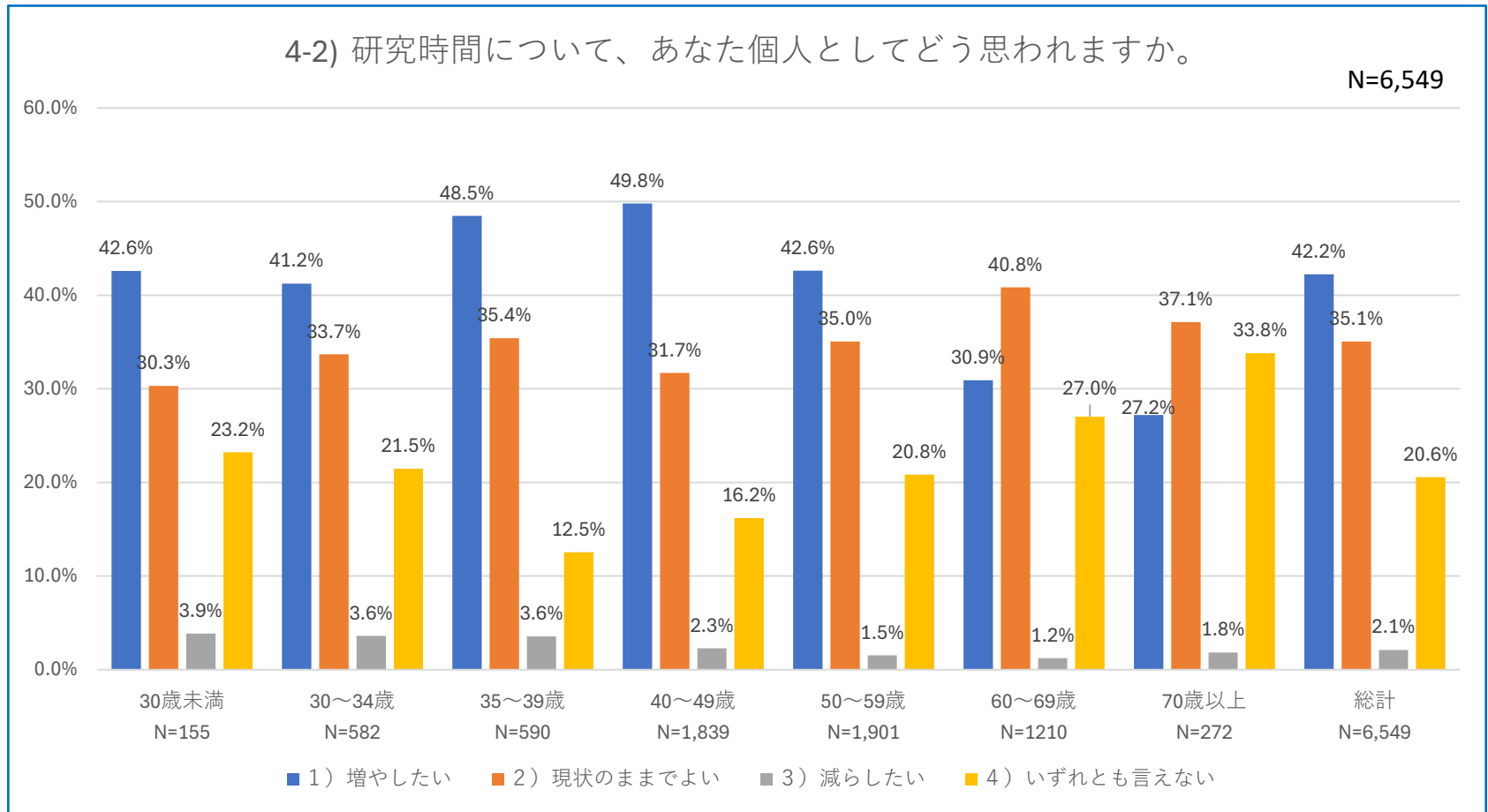


年代	30歳未満(N=155)		30~34歳(N=582)		35~39歳(N=590)		40~49歳(N=1,839)		50~59歳(N=1,901)		60~69歳(N=1210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1)はい	30	19.4%	224	38.5%	255	43.2%	611	33.2%	525	27.6%	256	29.4%	106	39.0%	2,107	32.2%
2)いいえ	125	80.6%	358	61.5%	335	56.8%	1,228	66.8%	1,376	72.4%	854	70.6%	166	61.0%	4,442	67.8%

## 4-2 研究時間について、あなた個人としてどう思われますか。



## 4-2 研究時間について、あなた個人としてどう思われますか。

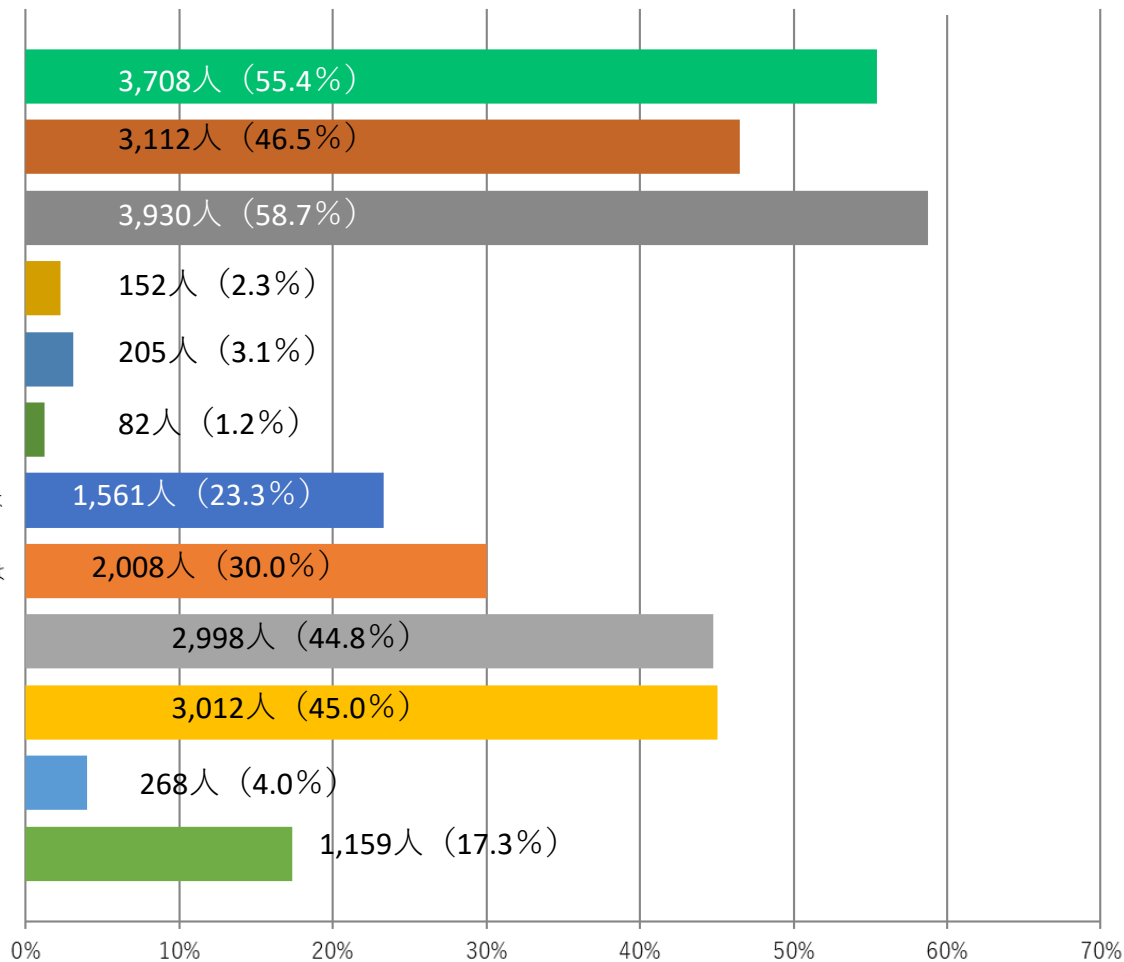


年代	30歳未満(N=155)		30～34歳(N=582)		35～39歳(N=590)		40～49歳(N=1,839)		50～59歳(N=1,901)		60～69歳(N=1210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1) 増やしたい	66	42.6%	240	41.2%	286	48.5%	916	49.8%	810	42.6%	374	30.9%	74	27.2%	2,766	42.2%
2) 現状のままでよい	47	30.3%	196	33.7%	209	35.4%	583	31.7%	666	35.0%	494	40.8%	101	37.1%	2,296	35.1%
3) 減らしたい	6	3.9%	21	3.6%	21	3.6%	42	2.3%	29	1.5%	15	1.2%	5	1.8%	139	2.1%
4) いずれとも言えない	36	23.2%	125	21.5%	74	12.5%	298	16.2%	396	20.8%	327	27.0%	92	33.8%	1,348	20.6%

## 5 日本の医学研究力の低下が指摘されていますが、あなたはこの問題に関してどう思われますか。（複数選択可）

N=6,692

- 1) 医学研究に従事できる時間を増やすべきである
- 2) 医学研究に従事する人を増やすべきである
- 3) 医学研究を支援する人を増やすべきである
- 4) 医学研究に従事する時間は現状のままでよい
- 5) 医学研究に従事する人は現状のままでよい
- 6) 医学研究を支援する人は現状のままでよい
- 7) 専門医取得や更新要件に、臨床のみならず研究も単位として認めるようにする
- 8) 専門医制度において、研究のために臨床を離れる際、無期限もしくは期限を延長できるカリキュラム制を導入する
- 9) 大学院進学が増えるよう、大学院生に給与保障をする
- 10) 文部科学省科学研究費等の自由な発想での研究申請の採択数、金額、充足率（申請額に対する申請額の割合）を増やす
- 11) いずれとも言えない
- その他（自由記載）

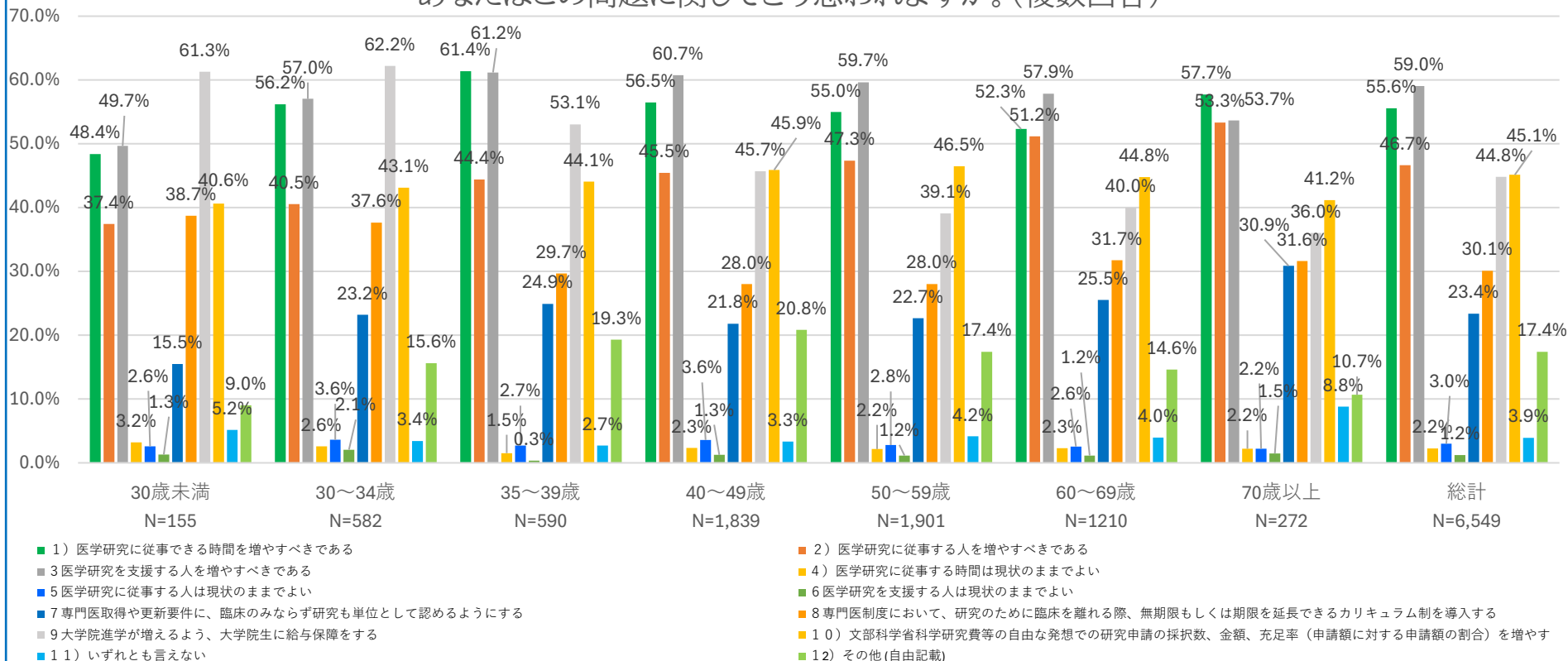




# 5 日本の医学研究力の低下が指摘されていますが、あなたはこの問題に関してどう思われますか。 (事由別・複数回答)

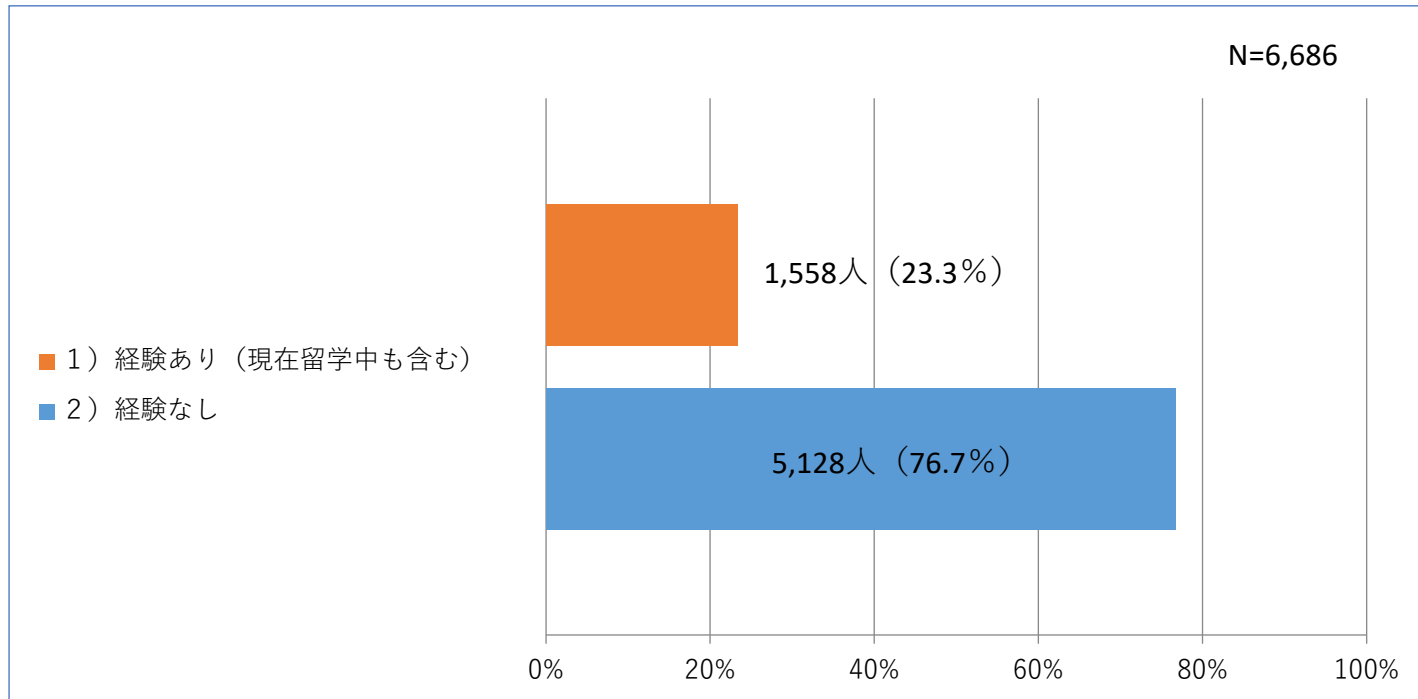
## 5 日本の医学研究力の低下が指摘されていますが、 あなたはこの問題に関してどう思われますか。(複数回答)

N=6,549

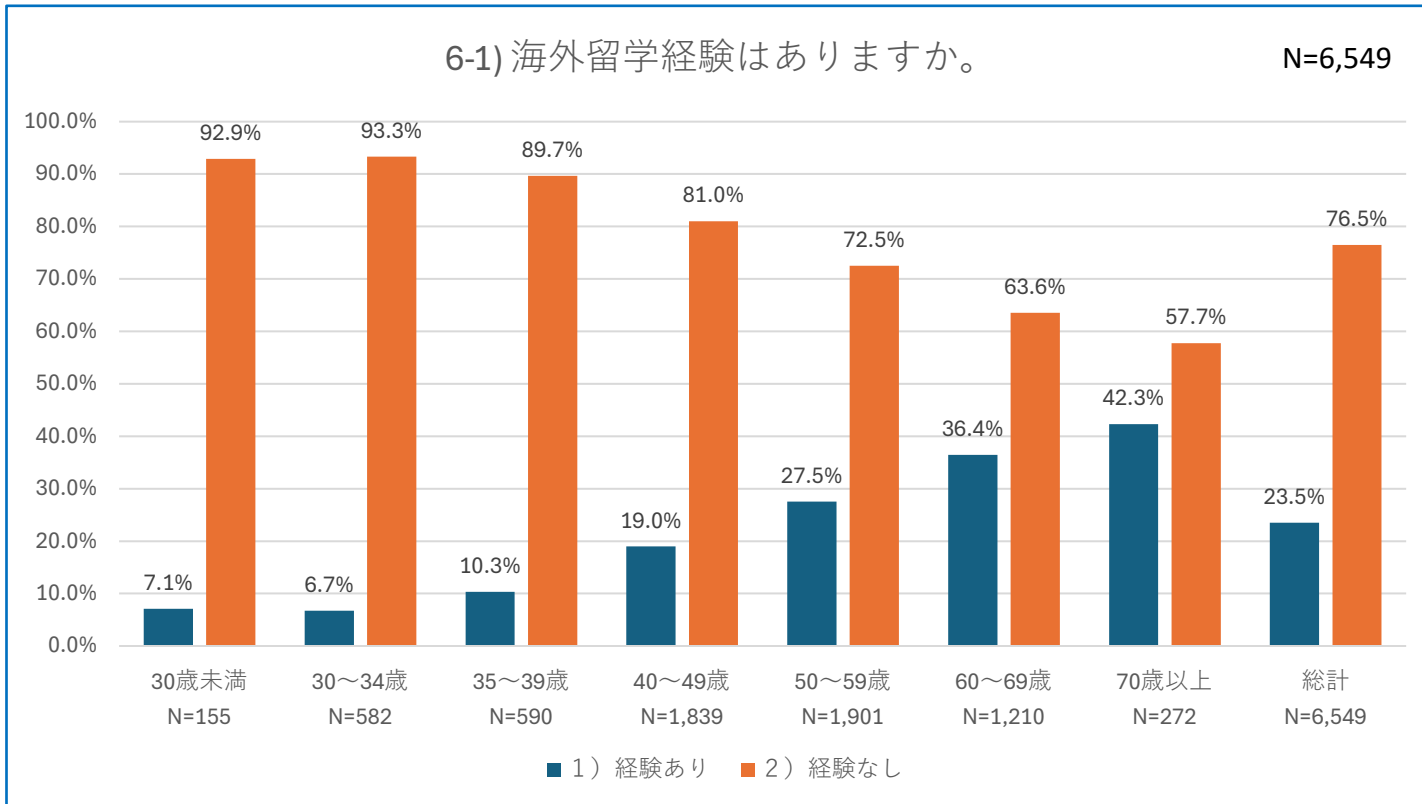


年代	30歳未満(N=155)		30~34歳(N=582)		35~39歳(N=590)		40~49歳(N=1,839)		50~59歳(N=1,901)		60~69歳(N=1210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1) 医学研究に従事できる時間を増やすべきである	75	48.4%	327	56.2%	362	61.4%	1,039	56.5%	1,045	55.0%	633	52.3%	157	57.7%	3,638	55.6%
2) 医学研究に従事する人を増やすべきである	58	37.4%	236	40.5%	262	44.4%	836	45.5%	900	47.3%	619	51.2%	145	53.3%	3,056	46.7%
3) 医学研究を支援する人を増やすべきである	77	49.7%	332	57.0%	361	61.2%	1,117	60.7%	1,134	59.7%	700	57.9%	146	53.7%	3,867	59.0%
4) 医学研究に従事する時間は現状のままでよい	5	3.2%	15	2.6%	9	1.5%	43	2.3%	41	2.2%	28	2.3%	6	2.2%	147	2.2%
5) 医学研究に従事する人は現状のままでよい	4	2.6%	21	3.6%	16	2.7%	66	3.6%	53	2.8%	31	2.6%	6	2.2%	197	3.0%
6) 医学研究を支援する人は現状のままでよい	2	1.3%	12	2.1%	2	0.3%	23	1.3%	22	1.2%	14	1.2%	4	1.5%	79	1.2%
7) 専門医取得や更新要件に、臨床のみならず研究も単位として認めるようにする	24	15.5%	135	23.2%	147	24.9%	401	21.8%	431	22.7%	309	25.5%	84	30.9%	1,531	23.4%
8) 専門医制度において、研究のために臨床を離れる際、無期限もしくは期限を延長できるカリキュラム制を導入する	60	38.7%	219	37.6%	175	29.7%	515	28.0%	533	28.0%	384	31.7%	86	31.6%	1,972	30.1%
9) 大学院進学が増えるよう、大学院生に給与保障をする	95	61.3%	362	62.2%	313	53.1%	840	45.7%	743	39.1%	484	40.0%	98	36.0%	2,935	44.8%
10) 文部科学省科学研究費等の自由な発想での研究申請の採択数、金額、充足率を増やす	63	40.6%	251	43.1%	260	44.1%	844	45.9%	884	46.5%	542	44.8%	112	41.2%	2,956	45.1%
11) いずれとも言えない	8	5.2%	20	3.4%	16	2.7%	61	3.3%	79	4.2%	48	4.0%	24	8.8%	256	3.9%
12) その他(自由記載)	14	9.0%	91	15.6%	114	19.3%	383	20.8%	331	17.4%	177	14.6%	29	10.7%	1,139	17.4%

## 6-1 海外留学経験はありますか。

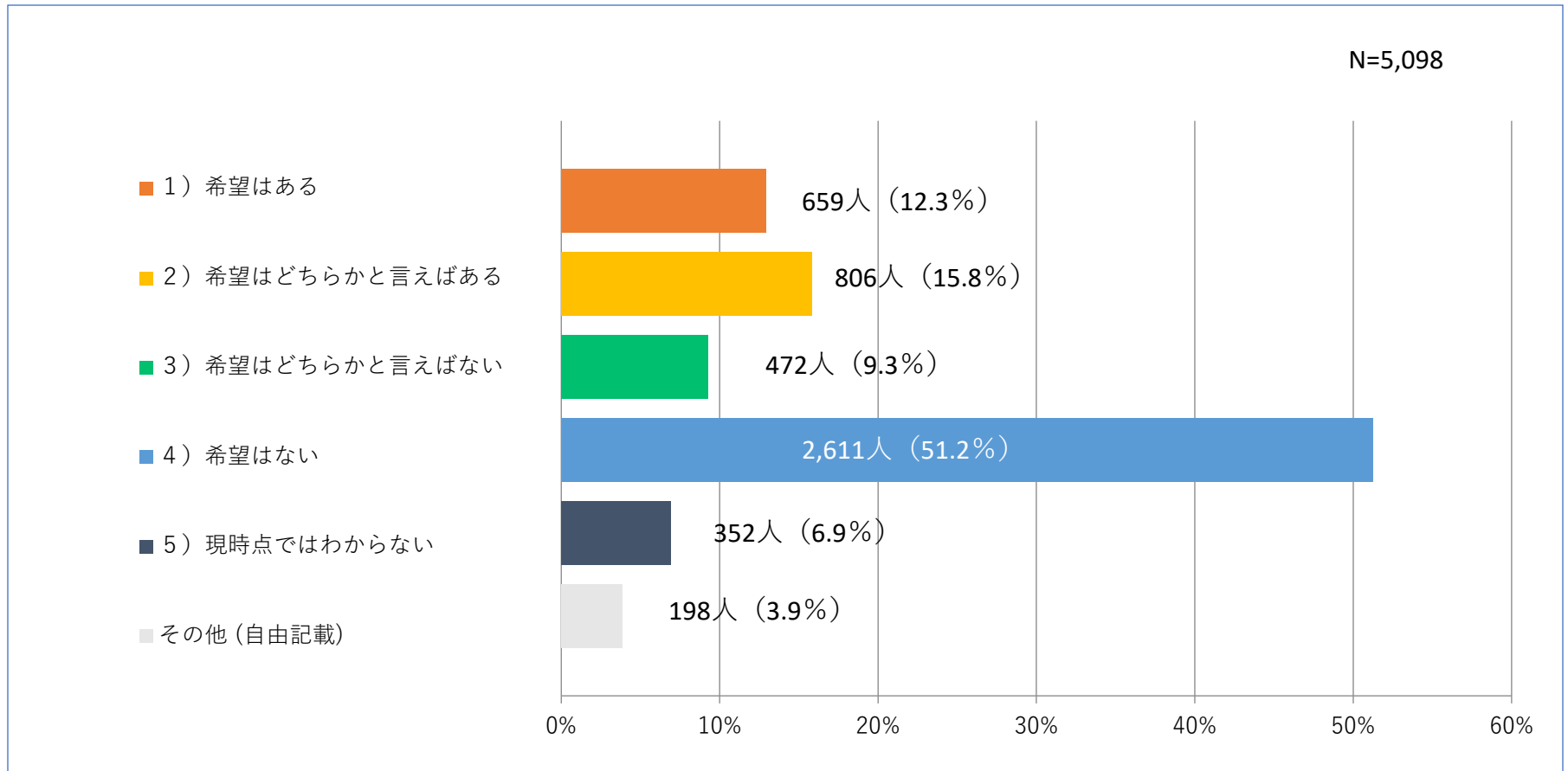


# 6-1 海外留学経験はありますか。

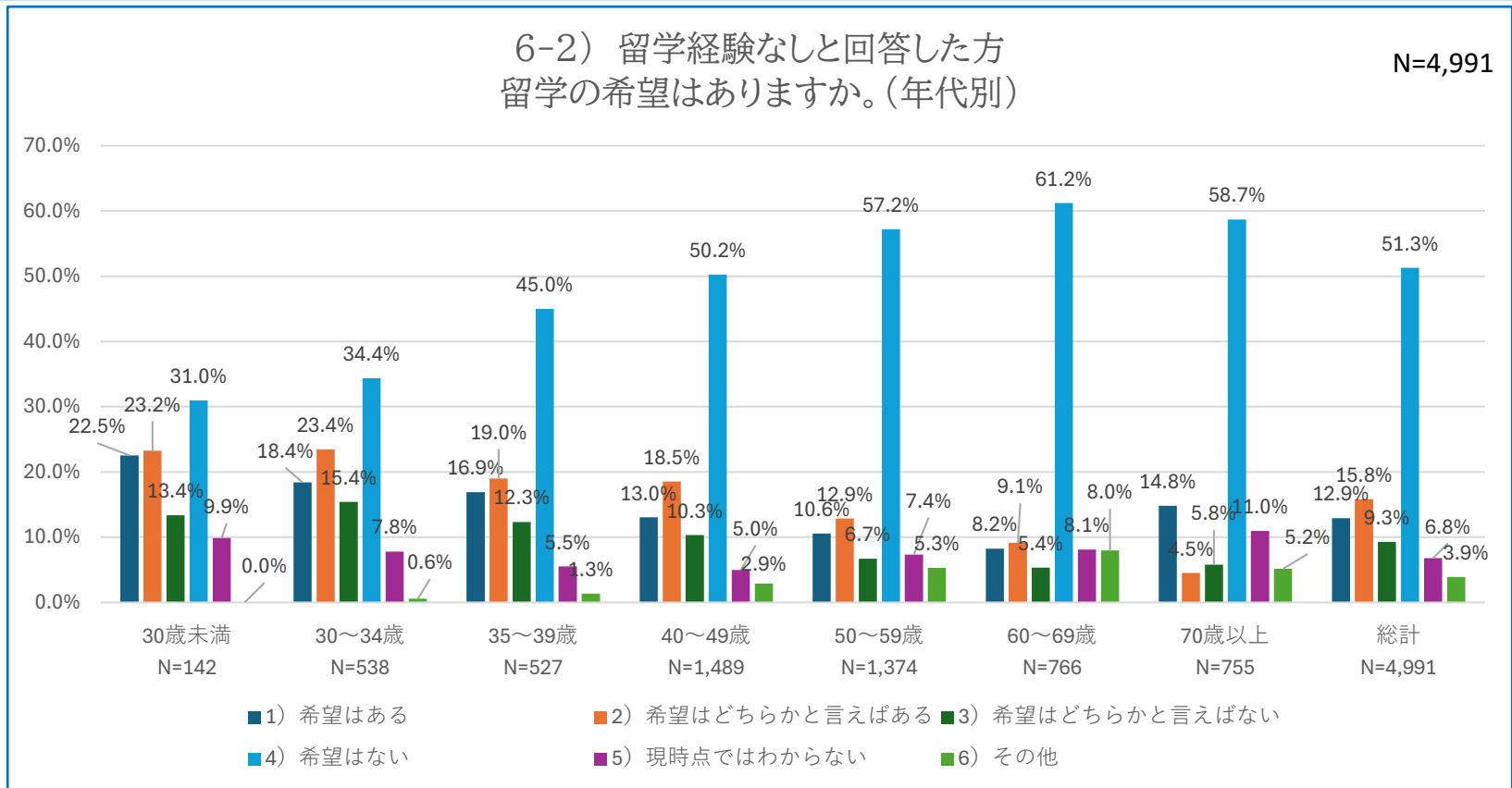


年代	30歳未満(N=155)		30～34歳(N=582)		35～39歳(N=590)		40～49歳(N=1,839)		50～59歳(N=1,901)		60～69歳(N=1,210)		70歳以上(N=272)		総計(N=6,549)	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
1) 経験あり(現在留学中も含む)	11	7.1%	39	6.7%	61	10.3%	349	19.0%	523	27.5%	441	36.4%	115	42.3%	1,539	23.5%
2) 経験なし	144	92.9%	543	93.3%	529	89.7%	1,490	81.0%	1,378	72.5%	769	63.6%	157	57.7%	5,010	76.5%

## 6-2) 経験なし と回答した方 留学の希望はありますか。



## 6-2) 経験なしと回答した方 留学の希望はありますか。



年 代	30歳未満(N=142)		30~34歳(N=538)		35~39歳(N=527)		40~49歳(N=1,489)		50~59歳(N=1,374)		60~69歳(N=766)		70歳以上(N=755)		総計(N=4,991)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1)希望はある	32	22.5%	99	18.4%	89	16.9%	194	13.0%	145	10.6%	63	8.2%	23	14.8%	645	12.9%
2)希望はどちらかと言え ばある	33	23.2%	126	23.4%	100	19.0%	276	18.5%	177	12.9%	70	9.1%	7	4.5%	789	15.8%
3)希望はどちらかと言え ばない	19	13.4%	83	15.4%	65	12.3%	154	10.3%	92	6.7%	41	5.4%	9	5.8%	463	9.3%
4)希望はない	44	31.0%	185	34.4%	237	45.0%	748	50.2%	786	57.2%	469	61.2%	91	58.7%	2,560	51.3%
5)現時点ではわから ない	14	9.9%	42	7.8%	29	5.5%	74	5.0%	101	7.4%	62	8.1%	17	11.0%	339	6.8%
6)その他	0	0.0%	3	0.6%	7	1.3%	43	2.9%	73	5.3%	61	8.0%	8	5.2%	195	3.9%